



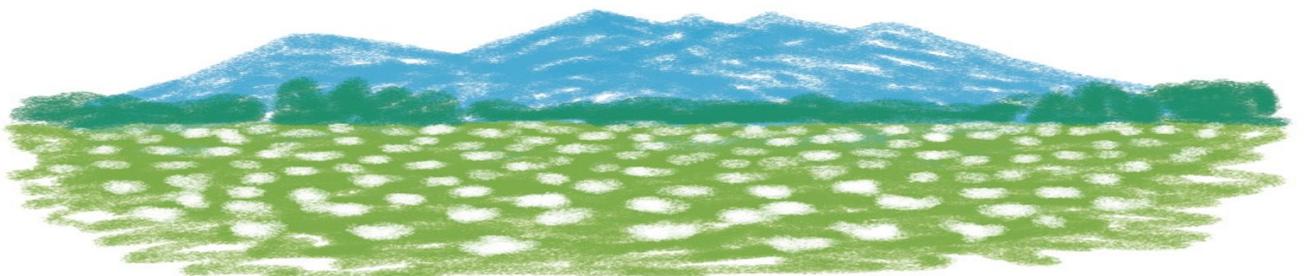
令和3年度 ことしの予算



(富士見町予算書付属資料)



富士見町



令和3年度 町長方針 ～ 住み続けたいまち・住んでみたいまちづくり ～

富士見町Uターン施策



目標 1

人口減少に負けないまち

広報広聴活動費	6
テレワーク推進事業	6
移住・定住推進事業	7
ふるさとみらい寄附金事業	7
婚活支援事業	8
まちづくり支援金	8
社会教育一般事業	9
男女共同参画事業	9

目標 2

産業を強化・創出するまち

農作物有害鳥獣駆除事業	9
農業委員と農地利用最適化推進委員	9
農産物特産事業	10
農業競争力強化基盤整備事業	10
富士見型農地維持活動支援モデル事業	11
中山間地域等直接支払事業	11
多面的機能支払事業	11
林業振興事業	12
観光宣伝事業・観光施設維持整備費	12
緊急経済対策事業	13
八ヶ岳観光圏整備事業	13
産業振興対策	14

目標 3

教育と子育てが充実したまち

親子すくすく広場（母子通園施設）事業	15
児童クラブ事業	15
子どもの居場所づくり事業	15
認可外保育施設等民間保育施設支援事業	15
子育て支援推進事業	16
信州やまほいく補助事業	16
病児・病後児保育事業	16
家庭子育て補助金制度	17
保育園の運営事業	17
母子保健事業	18
コミュニティスクール推進事業	18
教育環境の整備	19
ICT環境の整備	19
資質・能力を育む新たな教育の推進	20

目標 4

町民が健康で活躍するまち

健康増進プロジェクト事業	20
新型コロナワクチン接種事業	21
予防接種事業	21
各種検診検査事業	22
地域共生社会の実現に向けた包括的支援体制構築事業	22
地域生活支援事業	23
福祉医療費給付事業	23
おたっしや生きがい生活支援・地域支援事業	23

介護予防・日常生活支援総合事業（地域支援）	23
認知症初期集中支援事業	24
生活支援体制整備事業	24
支え合いポイント制度	24
福祉避難所の施設改修工事	24
国民健康保険特別会計関連費	25
後期高齢者医療特別会計関連費	25
館報事業	25
青少年健全育成事業	25
公民館事業	26
高原の縄文王国収穫祭	26
井戸尻考古館一般経費・管理運営費・文化財保護費	27
歴史民俗資料館一般経費	27
コミュニティ・プラザ管理運営費	28
図書館管理運営費	28
博物館管理運営費	29
多目的交流広場管理費	29
スポーツ活動育成事業	30
各種スポーツ大会・教室開催事業	30

目標 5

安心安全で生活基盤が確かなまち

都市計画推進（都市計画道路・用途地域）事業	31
都市計画道路整備事業	31
住宅リフォーム支援事業	32
木造住宅耐震改修促進事業	32

目標 6

資料

令和3年度予算一覧表等

一般廃棄物処理事業	33
リサイクル推進事業	33
町単土地改良事業	34
町単道路改良事業	34
道路維持修繕事業	35
交通安全施設整備事業	35
橋梁維持管理事業	36
河川維持事業・河畔林整備事業	36
防災行政無線費	37
消防団活動支援事業	37
防災施設整備事業	38
防犯・防災活動の推進	38
地域防災支援事業・防災活動事業	39

行財政が健全で安定したまち

上水道事業の推進・維持管理事業	39
下水道事業の推進・維持管理事業	40
議会運営費	40
区・自治会関係費	41
庁舎維持管理費	41
個人番号カード交付推進事業	42
戸籍総合システム事業	42
選挙費	43
滞納整理事業	43

一般・特別・企業会計予算一覧表	45
一般会計予算款別一覧表（歳入）	46
一般会計予算款別一覧表（歳出）	47
一般会計歳出款別財源内訳	48
一般会計予算一般財源額	49
一般会計予算性質別前年度対比表	50
一般会計予算性質別分類表	51
一般会計予算項目別節別集計表	52
一般会計予算歳入別構成割合	53
一般会計予算町税構成割合	53
一般会計予算目的別構成割合	54
一般会計予算性質別構成割合	54
町税の住民負担状況	55
福祉施策等一覧表	56
児童・生徒及び学級予定数一覧表	61
園児予定数一覧表	61

富士見町では、持続可能な開発目標（SDGs）の達成を各事業において取り組みます。

SDGs

11



SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

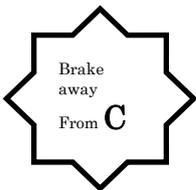
各事業の目標をアイコンで示しています。



「持続可能な開発目標（SDGs）は、平成27年（2015）年に国連において採択された「持続可能な開発のための2030アジェンダ」に掲げられた17のゴール（目標）です。各国が共に取り組むべき国際社会全体の普遍的な目標となっています。国の第2期総合戦略においても新たな視点としてSDGsを原動力とした地方創生が掲げられています。

そこで、富士見町においても、誰一人取り残さない持続可能な社会づくりに取り組むものとし、本書では各事業の目標として上記17のゴールを示しています。

脱炭素社会の実現を目指して



脱炭素社会とは、温室効果ガスの排出が実質「ゼロ」となる社会です。地球温暖化の原因と考えられている二酸化炭素（CO2）の排出量を減らし、脱却することが地球環境にとって重要です。日本でも、2020年10月に「2050年カーボンニュートラル」を宣言し、2050年までに温室効果ガスの排出を実質「ゼロ」とする方針を表明しました。

そこで、富士見町でも脱炭素社会の実現を目指して取り組みます（該当事業には、左記のマークを表示）。

◆用語説明

- 「C」・・・元素記号で「炭素」を表す。
- 「Brake away from」・・・英語で「脱却する」を表す。

「事業の説明」の見方

下記のようなページ構成で今年の事業を説明します。すべての事業が掲載されているわけではありませんが、生活に直結した事柄を抜粋して説明しています。

事業のための予算の内訳を、経費（歳出）と財源（歳入）に分類

子ども課 総務学校教育係

教育環境の整備

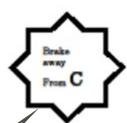
SDGs 4 質の高い教育をみんなに 11 持続可能な都市を創る

教育と子育てが充実したまち

事業テーマは町総合計画の分類

富士見中学校の予防的な改修を実施することで施設の長寿命化を図るため、「富士見町公共施設整備計画」に基づき5年計画で実施し、安心安全で快適な学習環境を整備する。（主な施策）富士見中学校大規模改修工事 令和3年～令和7年

【主な経費】	
富士見中学校大規模改修工事設計業務委託	5,232 千円
【繰越（国の第三次補正対象事業）】	
・富士見中学校空調設備・高圧受変電設備改修工事監理業務委託	8,180 千円
・富士見中学校空調設備・高圧受変電設備改修工事	173,489 千円
	186,901 千円
【財 源】	
町の負担（一般財源）	5,232 千円
【繰越（国の第三次補正対象事業）】	
・校施設環境改善交付金	33,369 千円
・地方債	66,700 千円
・町の負担（一般財源）	81,600 千円
	186,901 千円



New!

脱炭素社会の実現を目指して取り組む事業の該当マーク

子ども課 総務学校教育係

ICT環境の整備

SDGs 4 質の高い教育をみんなに 10 人や国の不平等をなくす

児童生徒が新たな教育「主体的・対話的で深い学び」の学習効果を高めるため、ICTを活用した学習活動が行えるよう授業支援をし、従来は伸ばせなかった資質・能力の育成やこれまでできなかった学習活動の実施、未曾有の危機的状況下でも「学びを止めない」学習環境を構築します。

【主な経費】	
小中学校デジタル教科書購入（小学校1～4年算数・中学校英語）（小学校5・6年算数・中学校数学は文科省から給与）	987 千円
GIGAスクールサポーター配置	6,996 千円
WiFiルーター	2,676 千円
	10,659 千円
【財 源】	
公立学校情報機器整備費補助金	575 千円
町の負担（一般財源）	10,084 千円
	10,659 千円

令和2年度に導入したタブレット端末

タブレット操作研修中の教職員

New!

持続可能な開発目標（SDGs）に示される17のゴール

6つのテーマに分類

令和3年度 町長方針

～ 住み続けたいまち・住んでみたいまちづくり ～

【基本方針】

1. 第5次総合計画（後期）の推進
2. 第2期総合戦略の推進（すべての施策は人口対策に通じる）

【重点政策】

1. 産業振興の強化
2. 医療・健康・福祉の充実
3. 子育て・教育支援の充実
4. 健全財政の維持
5. 安心安全のまちづくり

【重要事業の推進】

- ・テレワークの推進
- ・井戸尻考古館の活用
- ・情報通信基盤整備等の研究
- ・移住定住推進チームによる移住定住の推進

令和3年度 富士見町Uターン施策

01 Uターン者等雇用促進事業

産業課 商工観光係

Uターン者等を町内企業者が採用することで、優れた人材を確保し、町内の雇用促進及び町の産業の持続的な発展を支援します。

1. 町内に本店所在地の法人登記が行われている事業者
2. Uターン者・新規大学等卒業者を含む町内出身者を期間限定することなく正規雇用した事業者

上記1、2全てに該当する者に対して、雇用者1人につき、1ヶ月5万円（限度額60万円）を補助します。

【主な経費】

Uターン者雇用促進補助金 3,000 千円
3,000 千円

SDGs



町内小規模事業者の円滑な事業継承後継者を支援することで、商工業の持続的な発展及び後継者の育成による事業の継続を支援します。

1. 従業員が10人以下かつ町内で対象業種を営む事業所を持つ事業者
2. 新規に親族である後継者と期間を限定しない雇用をする事業者
3. 補助金交付対象期間終了後も引き続き後継者を雇用する意思があること
4. 対象期間における専門的な技術及び知識を後継者に取得させること
5. 後継者育成と事業継続に取り組む意思のある事業者

1から5全てに該当する者に対して、1ヶ月4万円→5万円（1万円上乗せ）とし、補助します（限度額60万円）。

【主な経費】

後継者支援事業補助金 1,200 千円
1,200 千円

SDGs



02 中小企業後継者育成支援事業

産業課 商工観光係

「農業経営基盤の強化の促進に関する基本的な構想」より、次世代の農業を担う新たな就農者を確保・育成することで農業の持続的な発展を支援します。

1. 新規後継者支援：農業経営を引き継ぐ者
2. 新規就農者支援（定年帰農者）：年齢が66歳未満の者（定年退職後、新たに農業を始める者）。

1もしくは2に該当する者に対して、1ヶ月4万円→5万円（1万円上乗せ）とし、補助します（限度額60万円）。

【主な経費】

新規就農者支援事業補助金 1,200 千円
1,200 千円

SDGs



03 新規就農者支援事業

産業課 営農推進係

同級会 支援事業

生涯学習課 生涯学習係

Uターンに特化した施策の一つとして「同級会」が、ふるさとへ帰郷するきっかけとなるよう支援を行います。

当該年度に、20歳、30歳、40歳になる節目の年に、同級会を開催した場合、現状の1人あたり千円→2千円（千円上乘せ）を補助します。

【主な経費】

同級会支援事業補助金	600千円
	600千円

SDGs



Uターン等子育て支援施設体験プログラム事業

子ども課 子ども支援係

Uターン希望者等に対し、富士見町への理解を深め移住の契機となるよう、子育て支援施設を体験できる機会を提供することにより、富士見町への移住促進を図ります。

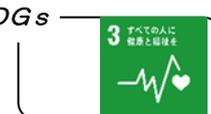
子育てをしているUターン希望者等が事前に富士見町の子育て支援施設を体験することにより、安心して移住を進めることができます。

1. 富士見町立保育園入園体験プログラム
2. 富士見町子育て支援拠点利用体験プログラム
3. 富士見町ファミリー・サポート・センター利用体験プログラム
4. 子育て相談

【主な経費】

宿泊費	800千円
保険料・ファミサ® 利用料等	65千円
消耗品	135千円
	1,000千円

SDGs



学生Uターン新生活応援事業

子ども課
総務学校教育係

人口減少対策として、富士見町出身の学生（自宅通学含む）のUターンの促進を図るとともに、町の将来を担う人材の獲得を目指します。

1. 貸与奨学生で5年以内に富士見町にUターンした者
2. 貸与奨学金の返済総額が100万円以上の者
3. 富士見町に5年以上定住する意思をもっている者
4. 平成29年4月1日以降に大学等に入学した者

1から4全てに該当する者に対して、貸与奨学金の返済残高に応じて一時金を給付します。

SDGs



【主な経費】

学生Uターン新生活応援補助金	2,500千円
	2,500千円

富士見町Uターン周知促進事業

総務課 企画統計係

富士見町のUターン周知促進事業として、駅や広報誌を通じ、地元転出者が戻ってきていただけるよう周知を行います。

Uターン者が帰省したとき、都心等へ戻るときなど、帰省者の目に付く、町の玄関口（JR富士見駅・駅前公園等）に横断幕等の掲示、また、広報誌を通じ、Uターン情報を周知することで、愛郷心が生まれ、Uターン率の向上を図ります。

【主な経費】

Uターン周知促進委託	1,015千円
	1,015千円

SDGs



広報広聴活動費



人口減少に負けないまち



広報ふじみ（令和2年10月号）



富士見町公式ホームページ

<広報>

町では、広報ふじみ、ホームページ、有線放送などにより行政情報をお伝えしています。

広報紙は毎月1日に「広報ふじみ」、15日に「広報ふじみお知らせ版（公民館報に折込）」を発行しています。情報化の時代に合わせ、広報アプリケーションによる配信や、NHKデータ放送を利用した情報の発信行っています。

令和3年度より「広報ふじみ」を全ページカラー刷りとし、町の魅力やお知らせをより正確にお伝えできるよう努めます。

<ホームページ>

町ホームページのリニューアルを行います。職員が編集等スピーディに情報発信ができるようCMSのバージョンアップをするとともに利用者の求める情報がより見やすく、かつ検索しやすくなるよう、利用者目線に立ったホームページを作成します。

【主な経費】

広報ふじみ印刷費	5,573 千円
広報ふじみお知らせ版印刷費	1,467 千円
ホームページ掲載料（保守料・サーバー使用料・CMSソフト使用料）	3,167 千円
合計	10,207 千円

【財 源】

町の負担（一般財源）	10,207 千円
合計	10,207 千円

目標 1

テレワーク推進事業



テレワークは、働き方改革の推進もあり、多くの企業やフリーランスの方が活用しています。また、富士見森のオフィスを拠点としたテレワークによる移住・定住促進を推進するとともに、併設した、森のオフィスLivingを活用することで、移住体験ツアーや企業合宿の誘致及び地域等との交流事業を実施し、関係人口の増加に向けた事業を推進します。

コロナ禍においてテレワークが普及するなかで、更なる認知度のアップと滞在型の活用について都心を中心に情報発信するとともに、新たな利用者や利用企業の獲得に努めることで、地域（地元企業・団体）との協創・協業も促進します。

【主な経費】

施設管理運営費	7,500 千円
施設環境管理費	2,067 千円
施設維持管理等経費	5,890 千円
コワーカー支援	4,980 千円
地域おこし協力隊費用（2名）	9,400 千円
合計	29,837 千円

【財 源】

町の負担（一般財源）	21,229 千円
森のオフィス貸付料	8,608 千円
合計	29,837 千円



「森のオフィスLiving」



「森のオフィス」でのセミナー

移住・定住推進事業



人口減少に負けないまち

コロナ禍において、首都圏からのテレワーク移住、また相談件数が急増する中で、令和3年度は富士見駅舎内に移住相談窓口を設置し、移住・定住促進協議会を開催し情報交換を図りながら宅建協会等とも連携を図ります。移住相談以外にも移住・空き家体験ツアーを実施することで、人口、関係人口の増加に努めるとともに、町とJRとの地方創生連携協定を締結したことで、魅力ある駅・まちづくりを目指します。

また、Uターン施策として、駅周辺への横断幕の設置、広報周知を実施するとともに、町内出身者が愛郷心（郷土愛）をもって帰ってこれる施策を検討します。

JRとの連携調印式



【主な経費】

富士見駅移住相談室運営	707千円
駅舎使用料	600千円
定住促進補助金（新築）	15,845千円
空き家改修費補助金	5,457千円
Uターン施策	1,015千円
地域おこし協力隊費用（1名）	4,700千円
移住促進（ふるさと回帰フェア等）	3,108千円
その他	3,135千円
合計	34,567千円

【財 源】

町の負担（一般財源）	34,567千円
合計	34,567千円



お試し住宅「理想庵」

目標
1



ふるさとみらい寄附金事業

町では、ふるさと納税制度を活用し「ふるさとみらい寄附金」として寄附を募り、その用途は、福祉・教育・有害鳥獣対策・観光などの施策に活用させていただいています。

ふるさと納税制度は、広く浸透してきており、富士見町の寄附額も毎年増加しております。町では、今後も節度を保ちながら、制度を有効に活用し、貴重な財源の獲得と事業推進のための活用を努めます。

令和3年度は、業務の効率化を図るとともに、地域おこし協力隊を活用し、更なる返礼品の充実と体験型返礼品の開拓を推進することで、魅力ある富士見町の発信、また、関係人口や富士見町ファンの獲得に努めます。

【主な経費】

ふるさとみらい寄附金お礼	63,000千円
広告料	3,000千円
使用料	25,740千円
地域おこし協力隊（1名）	4,700千円
その他経費	2,638千円
合計	99,078千円

【財 源】

町の負担（一般財源）	99,078千円
合計	99,078千円



返礼品の一例

婚活支援事業

人口減少に負けないまち

「出会いサポ～叶（ト）☆ふじみ」（結婚相談所）では、幸せな結婚を目指し「婚活」に取り組む独身者を支援するため、「出会いイベント」を開催します。

結婚相談事業では、相談員が「結婚に対する希望・悩み・不安」等についてサポートする他、良きパートナーの紹介や、出会いのイベントを紹介し、既婚率の向上を目指します。

また、消防団員を応援する施策の一環として、消防団員が婚活イベントへ参加する場合に、参加費を補助する制度も活用し、出会いの場を提供します。

婚活イベントは、町独自で企画するイベントに加え、定住自立圏において富士見町・原村・北杜市合同による婚活イベントも実施します。

【主な経費】

婚活支援イベント委託	506千円
結婚相談事業	492千円
定住自立圏連携事業	100千円
消防団婚活応援補助金	80千円
合計	1,178千円



男性向けセミナーの様子

【財 源】

町の負担（一般財源）	1,178千円
合計	1,178千円

目標 1

まちづくり支援金

シティプロモーション事業の成果として、住み続けたいまちをテーマに、研究会（内向け）から派生する提案を受け、令和3年度は、町民の活動団体が行政依存をせず、自発的な取り組みを行うことを目的にスタートアップが出来る支援金を創設します。

自主的、主体的に取り組む町民活動団体を支援することで、地域の活力や魅力を生み出し、その活動について、町内外にも発信することで、更なるまちの魅力を創出します。

活動団体10団体 支援金上限 300千円/1団体



【主な経費】

支援金	3,000千円
合計	3,000千円

【財 源】

町の負担（一般財源）	3,000千円
合計	3,000千円

社会教育一般事業

SDGs



町内で活動している各種団体の育成支援や活動補助を行い、更なる生きがいづくり、仲間づくりを推進します。

また、成人式を開催し、新成人の門出をお祝いします。

【主な経費】

町文化協会、町婦人会・女団連、PTA連合会補助金	530 千円
同級会支援補助金	900 千円
成人式事業	187 千円
その他（施設使用料、報酬等）	5,619 千円
	7,236 千円

【財 源】

町の負担（一般財源）	7,236 千円
	7,236 千円



女団連活動の様子

産業課農林保全係

農作物有害鳥獣
駆除事業

SDGs



ニホンジカやニホンザルなどの野生鳥獣による農林業被害を防止し、農家の方の耕作意欲の維持・回復や、耕作放棄地の減少を目指します。

集落と協働しての有害鳥獣防除柵の維持修繕、猟友会に委託しての有害鳥獣の捕獲、ICTを活用した鳥獣の生息域調査、支障木伐採による環境整備、有害鳥獣対策協議会への補助事業等を、広報などによる鳥獣対策の知識の普及啓発とともに行います。

【主な経費】

鳥獣防除柵の設置	7,532 千円
有害鳥獣捕獲	12,722 千円
有害鳥獣対策協議会補助等	3,333 千円
	23,587 千円

【財 源】

県の補助金	7,270 千円
町の負担（一般財源）	16,317 千円
	23,587 千円

男女共同参画事業

SDGs



男女共同参画推進計画に基づき、推進活動を行います。委員会の開催の他、共生フォーラム等を開催し、啓発活動に努めます。



男女共同参画啓発活動

【主な経費】

講師謝礼等	157 千円
その他	48 千円
	205 千円

【財 源】

町の負担（一般財源）	205 千円
	205 千円

農業委員会

農業委員と農地利用
最適化推進委員

SDGs



農業委員会等に関する法律の改正により、農業委員の他に農地利用最適化推進委員が設置されています。

農業委員会は、従前の法令業務の他に、町内の「農地の利用の最適化の推進」を図るため、農地利用最適化推進委員を中心に農業委員と遊休農地の発生防止や解消、担い手への農地集積、集約化へ向けた取り組みを行います。

【主な経費】

委員報酬	5,051 千円
	5,051 千円

【財 源】

町の負担（一般財源）	4,691 千円
県補助金	360 千円
	5,051 千円

農産物特産事業



醸造用ぶどうの産地化を目指し、2015年からぶどうの試験栽培を始め、6年が経過しました。

令和3年度は、2haの農地で醸造用ぶどうの栽培を開始して初めての収穫作業を行う予定です。試験栽培を継続して行い栽培情報を更に蓄積するとともに、醸造用ぶどうの安定生産とワインの製品化を目指します。またカシス栽培においては、順調に推移しており、特産化・地域での活用に向けて検討していきます。



カシスほ場（10a）での視察

【主な経費】

ぶどう試験栽培	300 千円
カシス試験栽培	300 千円
カシス加工品試作	100 千円
事務費	64 千円
合計	764 千円

【財 源】

ふるさとみらい基金繰入金	764 千円
合計	764 千円

農業競争力強化 基盤整備事業



国では、高収益作物への転換を進めており、富士見町の農地は昭和40年代から進めてきた基盤整備済みの水田が多く、野菜などの高収益作物の生産には向いていないため、基盤整備済水田の除礫や排水工事、農道の舗装化や水路の改修などの再基盤整備を推進し、競争力の高い農業を目指しています。

令和元年度から新たにスタートした、小六・乙事地区の再基盤整備を事業主体である長野県と連携して進め、町内農業の競争力を高めます。令和3年度は、乙事【浦梨】（1.7ha）・小六（8.2ha）地区でそれぞれ除礫工事に着手します。

【主な経費】

県営事業負担金	15,750 千円
土地改良事業特別賦課金	45 千円
事務費	12 千円
合計	15,807 千円

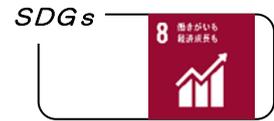
【財 源】

町の負担（一般財源）	557 千円
受益者負担金	11,250 千円
町債	4,000 千円
合計	15,807 千円



工事が進む小六地区の水路工事

富士見型農地維持 活動支援モデル事業



多面的機能支払事業に取り組めていない集落に対し、今後取り組みができるよう集落の共同活動を支援する事業です。

農地維持活動を行う農用地の面積に応じた交付金を交付し、農業・農村の有する多面的機能の維持・発揮を図るための活動を支援します。

【主な経費】

農地維持活動支援交付金	1,560千円
	1,560千円

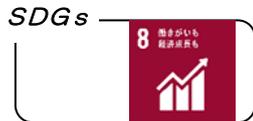
【財 源】

町の負担（一般財源）	1,560千円
	1,560千円



集落による農地維持活動

中山間地域等 直接支払事業



地形的に農業生産条件の不利な中山間地域では、農地の多面的機能の低下が懸念されています。そこで、中山間地域における農業生産活動を維持するため、傾斜角度により異なる交付金を対象農用地の面積に応じて交付する事業です。

この事業は、平成12年度から継続的に実施されており、町内13集落が自立的な農地維持活動を実施します。

【主な経費】

中山間地域等直接支払交付金	110,689千円
	110,689千円

【財 源】

町の負担（一般財源）	27,673千円
県補助金	83,016千円
	110,689千円

多面的機能 支払事業



農地法面の草刈り、水路の泥上げ、農道の路面維持など基礎的な共同活動支援に加え、老朽化が進む水路・農道等の長寿命化対策を実施する集落に対して支援する事業で町内11集落が取り組んでいます。

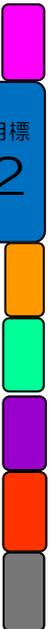
活動内容により異なる交付金を農用地の面積に応じて交付し、農業・農村の有する多面的機能の維持・発揮を図るための活動を支援します。

【主な経費】

多面的機能支払交付金	36,098千円
	36,098千円

【財 源】

町の負担（一般財源）	9,025千円
県補助金	27,073千円
	36,098千円



林業振興事業

SDGs



森林環境譲与税を活用し、有害鳥獣の棲みかとなっている集落周辺の森林の整備(間伐)を実施します。また、森林所有者から委託を受けた事業者が作成する、森林経営計画に対して町が積極的な支援を行います。

台風被害では倒木による停電や道路の通行止めが発生しており、未然防止するため電線の支障木伐採を優先的に実施します。

整備(間伐)された山林



【主な経費】

里山整備事業	7,908千円
ライフライン等保全対策事業	6,000千円
森林造成事業補助金	10,176千円
森林整備地域活動支援交付金	1,140千円
25,224千円	

【財 源】

森林環境譲与税	7,908千円
国・県の補助金	6,255千円
森林の里親支援金	108千円
ふるさとみらい基金繰入金	10,668千円
町の負担(一般財源)	285千円
25,224千円	

観光宣伝事業・観光施設維持整備費

SDGs



観光情報誌「P o a n」及び「富士見町ガイドマップ」により四季を通じた魅力や楽しみ方、観光資源や観光に携わる方々の情報発信を行うとともに、富士見町ホームページ観光サイトを中心にSNSを活用した、タイムリーな情報発信やイベントなどでの観光PRを行っていきます。

町の自然、風土、食等を観光資源として捉え、町内2大リゾートを利用された観光客をターゲットに、町の特産品である高原野菜をキーワードとしたグルメ企画等を通して、町内の飲食店や施設への誘導を促すことで、地域の活性化と知名度アップにつなげます。

入笠山周辺については、外来種の除去、野焼き等の管理作業により山野草の保護活動を行うとともに、環境保全や登山者の安全確保、事故防止を図るためマイカー規制を継続します。また、夏は花の宝庫、冬はスノーリゾートとして積極的にPRします。

【主な経費】

観光情報誌、グルメ企画、パンフレット等	14,645千円
入笠山マイカー規制	3,288千円
その他観光宣伝費	1,618千円
キャンプ場管理	2,360千円
公園等管理清掃	7,950千円
観光施設トイレ管理	5,746千円
その他施設管理費	8,303千円
43,910千円	

【財 源】

町の負担(一般財源)	21,684千円
キャンプ場使用料他	2,675千円
ふるさとみらい基金繰入金	19,551千円
43,910千円	

グルメサミット2020パンフレット



緊急経済対策事業

SDGs



新型コロナウイルス感染症拡大の影響で、2回目となる緊急事態宣言が発出されたことにより、ウィンターシーズンの来場者が激減し、町の観光を代表する2大リゾートのほか、町内の観光業など大きな打撃を受けました。

町内観光業等の早期回復を図るため、昨年実施した富士見パノマリゾートのゴンドラリフト、富士見高原リゾートの遊覧カート等の施設利用料について、現地のコンディションが良い6月から2カ月間無料開放を実施し誘客を促進します。無料対象エリアとなる住民についても、町民のほか長野県民、山梨県民、静岡県民に拡大して新規顧客の獲得を目指します。

無料開放の周知については、新聞広告のほか各種媒体を活用したPRを行うことで、富士見町の素晴らしい魅力とともに積極的に発信していきます。

【主な経費】

パンフレット等印刷	241 千円
広告宣伝	15,800 千円
施設借上料	83,959 千円
	100,000 千円

【財 源】

町の負担（一般財源）	100,000千円
	100,000千円



～ふじみの自然に癒にきませんか。～



2020パンフレット

八ヶ岳観光圏整備事業

SDGs



地域の歴史・伝統・文化等の資源を活かした「日本の顔」となる観光地域の創出を目指し、観光客の来訪及び滞在を促進するため、富士見町・原村・北杜市で構成した「八ヶ岳観光圏」は、(一社)八ヶ岳ツーリズムマネジメントをプラットフォームとして平成25年4月からブランド観光圏の認定を受け事業を遂行しています。

日本版DMO登録法人として、滞在コンテンツの充実を図るためのルート造成やパンフレットの作成を通して観光周遊の主ルートから、八ヶ岳エリアへ観光客の来訪滞在促進を図る事業を進めています。引き続き「1,000mの天空リゾート八ヶ岳～澄み切った自分に還る場所～」をコンセプトに、山岳高原ならではの価値と魅力を発信していきます。

また、創造の森公園について、老朽化した東屋の改修等整備を進めていきます。

【主な経費】

創造の森環境整備	7,105 千円
八ヶ岳観光圏共通事業費・運営費	4,173 千円
八ヶ岳南麓フェア	126 千円
	11,404 千円

【財 源】

ふるさとみらい基金繰入金	10,254 千円
入湯税	1,150 千円
	11,404 千円



富士見高原創造の森からの眺望

明るく元気に働ける職場に多くの優秀な人材を集めるため、Uターン者や新規大学卒業等者の雇用を促進するための企業支援を行うとともに、後継者育成支援を拡充し町の産業の持続的な発展につなげます。

無料職業紹介所では、企業からの求人と求職者のマッチングを積極的に行うため、職業紹介のホームページの充実と求人情報の発信に努めます。

学生や、離転職希望者を対象にした就職説明会を開催し、町内企業や住みたい町「富士見」の魅力を紹介します。

ふじみまち産業振興センターでは、町内企業の課題解決に向けた活動や相談窓口となり、産業振興に努めます。

コロナ禍により主要取引先である首都圏等の企業との商談ができないため、オンライン展示会を継続して開催し、新たな受注機会につなげ町内企業の安定を図ります。

【主な経費】

Uターン者等雇用促進、後継者育成支援	4,200 千円
就職説明会経費	239 千円
産業振興センター補助金	3,163 千円
オンライン展示会	13,000 千円
その他経費	217 千円
	20,819 千円

【財 源】

町の負担（一般財源）	7,819 千円
ふるさとみらい基金繰入金	13,000 千円
	20,819 千円



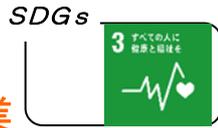
産業振興センターによるセミナー



オンライン展示会イメージ

子ども課 子ども支援係

親子すくすく広場 (母子通園施設) 事業



心身の発達がゆっくりなお子さんや、育てにくさを感じる保護者の皆さんの悩みに対し、専門スタッフと共に遊びの中から基本的な生活習慣や集団の中で生活する力を身につけることを目的とし、静かな環境の中でお子さんのペースに合わせた保育を実施します。

【主な経費】

職員賃金	32,983 千円
その他の経費	413 千円
33,396 千円	

【財 源】

町の負担（一般財源）	30,470 千円
国・県の補助金等	2,926 千円
33,396 千円	

子ども課 子ども支援係

児童クラブ事業



保護者の就労等により、児童の下校時間等に保護者が不在の児童を対象に、児童の保護・健全育成と保護者の就労支援を目的として、放課後のほか、夏休み、春休みに安心して楽しく過ごせる場を提供します。

【主な経費】

支援員人件費	22,568 千円
その他の経費	1,535 千円
24,103 千円	

【財 源】

町の負担（一般財源）	5,693 千円
利用者負担金	7,048 千円
国・県の補助金等	11,362 千円
24,103 千円	

子ども課 子ども支援係

子どもの居場所 づくり事業



公民館を活用した子どもの居場所づくり事業及び子ども食堂等の子どもの居場所づくり事業を行う民間団体に事業費の一部を補助します。この事業により、児童クラブのほかにも、子どもが安心して過ごせる居場所の確保・子どもの健やかな成長につなげます。

【主な経費】

公民館居場所づくり事業補助金	600 千円
居場所づくり開設等支援補助金	300 千円
その他の経費	96 千円
996 千円	

【財 源】

町の負担（一般財源）	996 千円
996 千円	

子ども課 子ども支援係

認可外保育施設等民間 保育施設支援事業



民間の保育施設、認可外保育施設等の運営を支援することで、児童の処遇向上を図り、安心安全な保育環境を整えます。

【主な経費】

施設型給付費負担金	600 千円
子育てのための利用給付	5,097 千円
認可外施設処遇向上	4,920 千円
その他の経費	4,579 千円
15,196 千円	

【財 源】

町の負担（一般財源）	7,745 千円
国・県の補助金等	7,451 千円
15,196 千円	

「富士見町子ども・子育て支援事業計画」に基づき、子育て支援を実施します。

1. 地域子育て支援拠点事業（子育てひろばAiAiの運営/委託事業）
未就園児とその保護者に対し、交流や情報交換を行う場所の提供や子育て相談を実施します。
2. ファミリー・サポート・センター事業
育児を支援してほしい方と支援できる方が共に会員となり、依頼があったときに有料でサポートする事業です。
3. 利用者支援事業（子育て相談）
子育てひろばAiAiに相談員を配置して、子どもや子育てに関する相談に応じ必要な支援につなげます。



「子育てひろばAiAi」の様子

【主な経費】

子育てひろばAiAi運営	15,465千円
ファミリー・サポート・センター事業	500千円
利用者支援事業（子育て相談）	588千円
合計	16,553千円

【財 源】

町の負担（一般財源）	4,905千円
国・県の補助金等	11,648千円
合計	16,553千円

信州やまほいく 補助事業



町内にある信州型自然保育（信州やまほいく）の認定を受けた認可外保育施設を利用する園児の保育料の一部を補助し、幼児教育・保育に係る経済的負担の軽減を図ります。

【主な経費】

信州やまほいく補助金	771千円
合計	771千円

【財 源】

町の負担（一般財源）	771千円
合計	771千円

病児・病後児 保育事業



お子さんが病気にかかり、集団保育が困難な状態にあるとき、保護者の子育て・就労等の両立を支援するため、富士見高原病院で「病児・病後児保育」を実施します（町からの委託事業）。小学6年生までの児童に対し、午前8時から午後6時まで保育を行います（無料）。

【主な経費】

病児・病後児保育事業委託	5,078千円
その他の経費	20千円
合計	5,098千円

【財 源】

町の負担（一般財源）	1,714千円
国・県の補助金等	3,384千円
合計	5,098千円

家庭子育て補助金制度

SDGs

3

すべての人に健康と福祉を



子育て支援の柱として、家庭で子育てを行う多子世帯が対象の補助制度です。少子化対策の一環として家庭で子育てをすることにより、親子のふれあいを通して子どもの成長を実感することで子どものみならず保護者も共育ちしていく機会となり、子育ての充実感を得ることができます。

令和2年度から対象を第2子まで拡大、3歳未満児で第2子以降の乳幼児で保育園等に入園をしていないお子さんを家庭で育児している場合に1ヶ月あたり第3子以降は2万円、第2子は1万円を支給します。

【主な経費】

家庭子育て補助金 25,200 千円

【財 源】

ふるさとみらい基金繰入金 25,200 千円



保育園の運営事業

SDGs

3

すべての人に健康と福祉を



11

住み続けられるまちづくりを



町内5箇所の保育園において、0歳から5歳（小学校就学前）までの乳幼児の保育を実施します。未満児保育の要望の増加に対応するため各保育園の未満児受け入れ強化のため保育士を配置します。

保育園の運営を子育て支援対策の中でも重要な事業として位置付け、質の向上に努めます。各保育園の保護者や地域の皆さんとの連携を大切にしながら、自然環境・地域性を活かした豊かな保育を実施し、感染症の予防等にも配慮し安全な保育園運営を行います。また、災害時の避難所として防災機能の強化を図ります。



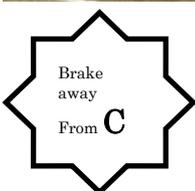
運動会練習中の子どもたち

【主な経費】

職員人件費	269,811 千円
給食調理委託	42,904 千円
施設改修費・修繕費	4,409 千円
防災関係費	6,190 千円
その他の経費	76,395 千円
合計	399,709 千円

【財 源】

町の負担（一般財源）	355,326 千円
保育料	22,062 千円
給食費	21,225 千円
国・県の補助金等	1,096 千円
合計	399,709 千円



母子保健事業



教育と子育てが充実したまち

妊娠期から子育て期までの切れ目のない支援として、妊婦一般健診、プレマクラブ、乳幼児健診、産後ケア事業、産婦健診、乳幼児相談、発達支援事業等を継続するとともに、産後ケア事業に宿泊型を取り入れ、産後うつ予防や育児支援の充実を図ります。

新生児の聴覚検査費用や不妊・不育症治療費の一部助成を継続します。

令和3年度から養育支援訪問事業を行い、支援が必要な子育て家庭へ訪問します。

母子保健事業実施計画

【主な経費】

乳幼児健診・相談・幼児食教室等	2,044千円
プレマクラブ等	124千円
妊婦一般健康診査費	10,538千円
新生児聴覚検査助成	400千円
乳児家庭全戸訪問事業	174千円
不妊治療等助成事業	1,650千円
発達支援事業（のびのびひろば）	844千円
産後ケア事業	623千円
産婦健康診査事業	1,105千円
養育支援訪問事業	830千円
合計	18,332千円

【財 源】

町の負担（一般財源）	16,792千円
補助金、負担金等	930千円
子ども・子育て支援交付金	610千円
合計	18,332千円

事業種別	実施回数等
4・7・10ヵ月児健診	年12回
1歳6ヵ月児健診	年6回
2歳児歯科健診	年6回
3歳児健診	年6回
発達支援事業（のびのびひろば）	年24回
プレマクラブ・パパママ教室	各年3回
ベビーマッサージ教室	年10回
離乳食・幼児食教室	年9回
乳児家庭全戸訪問	新生児1人1回
乳幼児相談	年12回及び随時
妊婦一般健康診査	1人14回
産婦健康診査	1人2回
産後ケア事業（宿泊型）	助成上限1日18,000円 7日まで ※特例あり
産後ケア事業（デイサービス型）	助成1人4,000円まで
養育支援訪問事業	必要な家庭

コミュニティ スクール推進事業



地域も子どもも学びあい、育ちあう実現に向けて誰もが活躍できる出番と居場所を創出し、持続可能で好循環な仕組み作りに取り組みます。

〈主な施策〉

1. 放課後等にボランティアによる中学生の補充学習支援「朝学・夕学」の開催
2. 登下校時の見守り支援
3. 自然体験、行事参画、読み聞かせ等の保育園・学校での活動支援



豆腐店を見学する子どもたち

保育園で読み聞かせをしている富士見中学校生徒



【主な経費】

運営委員会諸経費	21千円
コーディネーター設置	2,894千円
中学生朝学・夕学備品、教材等	100千円
合計	3,015千円

【財 源】

町の負担（一般財源）	2,804千円
地域未来塾事業補助金	211千円
合計	3,015千円

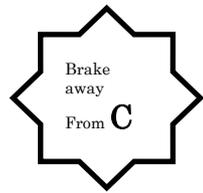
教育環境の整備



築25年目を迎える富士見中学校の予防的な改修を実施することで施設の長寿命化を図るため、「富士見町公共施設個別施設計画」に基づき5年計画で実施し、安心安全で快適な学習環境を整備します。〈主な施策〉 富士見中学校大規模改修工事 令和3年～令和7年



富士見中学校



【主な経費】

富士見中学校大規模改修工事設計業務委託 5,232 千円

【繰越（国の第三次補正対象事業）】

- ・富士見中学校空調設備、高圧受変電設備改修工事監理業務委託 8,180 千円
 - ・富士見中学校空調設備、高圧受変電設備改修工事 173,489 千円
 - ・事務費 605 千円
- 187,506 千円**

【財 源】

町の負担（一般財源） 5,232 千円

【繰越（国の第三次補正対象事業）】

- ・学校施設環境改善交付金 61,161 千円
 - ・町債 121,100 千円
 - ・町の負担（一般財源） 13 千円
- 187,506 千円**

ICT環境の整備



児童生徒が新たな教育「主体的・対話的で深い学び」の学習効果を高めるため、ICTを活用した学習活動が行えるよう授業支援をし、従来は伸ばせなかった資質・能力の育成やこれまでできなかった学習活動の実施、未曾有の危機的状況下でも「学びを止めない」学習環境を構築します。

【主な経費】

小中学校デジタル教科書購入
（小学校1～4年算数・中学校英語） 987 千円
（小学校5・6年算数・中学校数学は無償給与制度により文科省から給与）

GIGAスクールサポーター配置 6,996 千円

WiFiルーター 2,676 千円

10,659 千円

【財 源】

ふるさとみらい基金繰入金 10,084 千円

公立学校情報機器整備費補助金 575 千円

10,659 千円



令和2年度に導入したタブレット端末



タブレット操作研修中の教職員

資質・能力を育む 新たな教育の推進

SDGs

4

質の高い教育を
みんなに

主体的・対話で深い学び（自らが課題を設定し、必要な情報を収集・整理・分析し、自分の考えをまとめて判断・表現していく探求学習）の実践に取り組みます。

〈主な施策〉

1. 自らが課題を設定し、必要な情報を収集・整理・分析し、自分の考えをまとめて判断・表現していく探求学習の実現に向けた学習改善を実施します。
2. 学習指導要領と独自プログラムとを融合させた実践的な「英語教育」を実施します。
3. 学習指導要領改訂に合わせ「家庭学習の手引き」を改正し、家庭学習を習慣化することにより基礎基本の定着と自ら学ぶ意欲向上を図ります。



英語講師（ELT）と担任による授業

【主な経費】

学習改善	451 千円
小中学校英語教育サポート	17,594 千円
家庭学習の手引き	268 千円
タブレット使用料他	308 千円
	18,621 千円

【財 源】

ふるさとみらい基金繰入金	18,621 千円
	18,621 千円

住民福祉課 保健予防係

健康増進プロジェクト事業

SDGs

3

すべての人に
健康と福祉を

4

質の高い教育を
みんなに

11

住み続けられる
まちづくりを

健康寿命延伸を目指し、「健康ポイント制度」を始めました。個々の健康づくり活動や町の各種検（健）診受診、健康づくりイベント等への参加にポイントを付与し商品券等に還元する仕組みで、スマホを使ったウオーキングでの健康づくりメニューも備え、幅広い年代の町民の健康づくり意識の高揚を図ります。

【主な経費】

ポイントカード作成費用等	268 千円
健康ポイント還元代	750 千円
健康ポイントアプリ版運営委託料等	4,400 千円
	5,418 千円

【財 源】

町の負担（一般財源）	804 千円
補助金、負担金等	4,614 千円
	5,418 千円



新型コロナ ワクチン接種事業

SDGs



町民が健康で活躍するまち

新型コロナウイルス感染症の拡大防止を図り、健康を守るため、国の新型コロナウイルスワクチン接種体制確保事業実施要綱を踏まえ、優先順位に従い、安全な予防接種体制を整え、町民へ速やかに接種を行います。

【主な経費】

【繰越（国の第三次補正対象事業）】

- ・新型コロナウイルスワクチン接種費用 67,020 千円
- ・新型コロナウイルスワクチン接種体制確保事業 55,381 千円
- 122,401 千円

知らないうちに、拡めちゃうから。



【財 源】

【繰越（国の第三次補正対象事業）】

- ・新型コロナウイルスワクチン接種対策費国庫負担金 67,020 千円
- ・新型コロナウイルスワクチン接種体制確保事業補助金 55,381 千円
- 122,401 千円

予防接種事業

SDGs



感染症を予防するため、乳幼児等の定期予防接種を行います。また、近年流行が広がっている風しんへの対策として、成人男性（S37.4.2～S54.4.1生れ）の抗体検査・予防接種を継続実施します。

高齢者用肺炎球菌ワクチンについては、接種率を上げるため、これまで接種を受けたことのない65歳以上の人を定期接種の対象とする経過措置を継続します。

造血細胞移植後のワクチン再接種に対する助成も行います。

予防接種等実施計画

予防接種等種別	延接種予定者数等（人）
ヒブ	400
小児用肺炎球菌	400
B型肝炎	300
四種混合	400
二種混合	100
B C G	100
麻しん・風しん（子ども）	200
水痘	170
日本脳炎	540
ロタウイルス	300
HPV（子宮頸がん）	50
相互乗入れ	385
高齢者用肺炎球菌	460
高齢者インフルエンザ	2970
風しん抗体検査・予防接種（大人）	検査450 予防接種100

【主な経費】

- 医薬材料費（ワクチン代） 14,639 千円
- 乳幼児等定期予防接種委託料 10,392 千円
- 相互乗入れ委託料 2,053 千円
- 高齢者用肺炎球菌ワクチン接種委託料 1,626 千円
- 高齢者インフルエンザ予防接種委託料 10,950 千円
- その他費用 1,017 千円
- 風しん対策関連費用 4,377 千円
- 45,054 千円

【財 源】

- 町の負担（一般財源） 43,317 千円
- 補助金、負担金等 1,737 千円
- 45,054 千円

目標 4

各種検診検査事業



町民が健康で活躍するまち

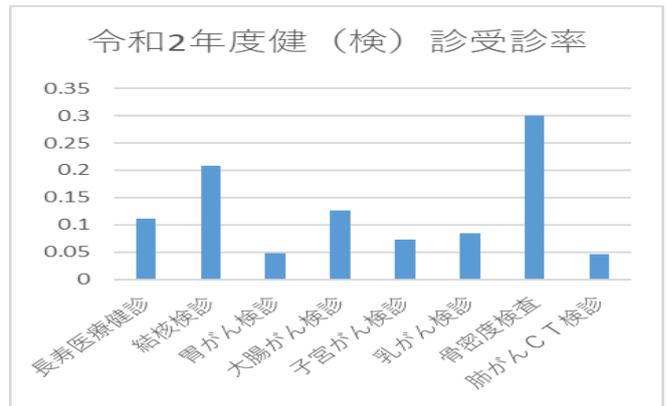
病気の早期発見早期治療のため、国民健康保険加入者の特定健診、75歳以上の長寿医療健診、結核検診、各種がん検診（胃がん検診・大腸がん検診・肺がん検診・乳がん検診等）、歯周疾患検診等の受診率向上に努めます。また、精密検査が必要な方への受診勧奨を進めます。

【主な経費】

長寿医療健診（個別）	5,840 千円
結核（レントゲン）検診	2,643 千円
胃検診	3,201 千円
大腸検診	2,210 千円
婦人検診（子宮がん・乳がん・骨密度）	4,774 千円
肺がん検診	2,572 千円
歯周疾患検診	580 千円
その他費用	515 千円
長寿医療人間ドック補助	1,635 千円
23,970 千円	

【財 源】

町の負担（一般財源）	17,526 千円
補助金、負担金等	6,444 千円
23,970 千円	



包括的支援体制構築事業



「地域共生社会」の実現に向けた地域づくり強化の取組として、住民が主体的に地域課題の解決を試みる体制を充実し、地域支え合いマップの更新や地域の縁側活動等を継続的に実施します。

また、属性や世代を問わず包括的に相談を受け止める「まるまる相談室」を常設し、相談支援包括化推進員を配置することで、複合化・複雑化した世帯課題に対応する「多機関協働による包括的支援体制」を充実させ、就労支援等多様な社会参加の実現に向けた支援を行います。

目標 4

地域支え合いマップ作成の様子



【主な経費】

地域共生社会の実現に向けた包括的支援体制構築事業（重層的相談支援体制整備事業）	17,566 千円
17,566 千円	

【財 源】

町の負担（一般財源）	4,392 千円
国の負担	13,174 千円
17,566 千円	



相談室

住民福祉課 社会福祉係

SDGs 3 すべての人に健康と福祉を

地域生活支援事業

地域で暮らす人々が互いに人格と個性を尊重しあい、誰もが安心して暮らすことのできる地域を目指し、在宅福祉サービスを提供します。

地域活動支援センター運営の他、成年後見支援センター及び中核機関を設置し、自立支援、権利擁護支援の推進と制度の充実を図ります。

【主な経費】

地域活動支援センター運営費	22,322 千円
成年後見支援センター運営費	6,839 千円
地域生活支援事業(日中一時支援、日常生活用具、コミュニケーション支援他)	6,567 千円
オアシス運営、福祉事務所未設置事業他	11,879 千円
合計	47,607 千円

【財 源】

町の負担(一般財源)	24,117 千円
国の負担	15,141 千円
県の負担	5,260 千円
その他	3,089 千円
合計	47,607 千円

住民福祉課 社会福祉係

SDGs 3 すべての人に健康と福祉を

福祉医療費給付事業

乳幼児等(高校卒業まで)・障がい(児)・母子家庭の母子等及び父子家庭の父子が病院・薬局等で支払った医療費の自己負担分の一部について、福祉医療費給付金を給付することにより、医療費の負担を軽減し福祉の増進を図ります。

【主な経費】

乳幼児等	37,680 千円
心身障がい者	39,636 千円
母子世帯	6,279 千円
父子世帯	638 千円
その他	3,953 千円
合計	88,186 千円

【財 源】

町の負担(一般財源)	60,915 千円
県の負担	27,271 千円
合計	88,186 千円

住民福祉課 介護高齢者係

SDGs 3 すべての人に健康と福祉を 11 住み続けられるまちづくりを

おたっしや生きがい生活支援・地域支援事業

高齢者が、住み慣れた地域で生きいきと生活できるよう、介護保険サービス以外の町独自の生活支援サービスを提供し、高齢者の自立した生活を支援します。

また、家族介護者の支援、高齢者の見守り、配食サービス、福祉輸送等、生活支援に関する様々なサービスを提供し、地域における高齢者の生活を支援します。

【主な経費】

在宅介護者リフレッシュ事業	356 千円
緊急通報システム管理	1,241 千円
福祉輸送サービス事業費	1,356 千円
配食サービス事業費	4,048 千円
介護慰労金	4,800 千円
合計	11,801 千円

【財 源】

町の負担(一般財源)	2,217 千円
受託事業収入	1,831 千円
ふるさとみらい基金繰入金	7,753 千円
合計	11,801 千円

住民福祉課 介護高齢者係

SDGs 3 すべての人に健康と福祉を

介護予防・日常生活支援総合事業(地域支援)

総合事業は、主に要支援者を対象とした日常の生活支援と、要介護状態になるのを予防することを目的とした介護予防事業等を行う事業です。

「一般介護予防事業」では、「おたっしや広場」の運営により、高齢者の介護予防のための様々な事業を実施しています。令和2年11月より、これまでの会場の他、境地区の拠点として清泉荘での活動を開始しました。

介護予防の充実により、健康寿命の延伸と健康長寿の町を目指します。

【主な経費】

一般介護予防事業費	18,356 千円
合計	18,356 千円

【財 源】

受託事業収入	18,356 千円
合計	18,356 千円



認知症初期集中 支援事業

SDGs



認知症になっても、住み慣れた地域で安心して暮らし続けることができるよう、地域における支援体制の構築と認知症ケアの向上を図ります。

地域包括支援センターに、複数の専門職を配置した「認知症初期集中支援チーム」を設置し、認知症に対する初期支援を包括的・集中的に行います。

また、認知症の高齢者に、状況に応じた柔軟なサービスを提供ができるよう、「認知症地域支援推進員」を配置し、包括支援センター、介護サービス事業所、認知症サポーターなどの関係者との支援における連携を図ります。

【主な経費】

認知症初期集中支援事業費	10,240 千円
認知症地域支援推進員等配置事業	9,400 千円
	19,640 千円

【財 源】

受託事業収入	19,640 千円
	19,640 千円

生活支援体制 整備事業

SDGs



独居または高齢者のみ世帯の増加、認知症高齢者の増加への対応として、高齢者等の生活支援サービスを担う事業主体と連携し、生活支援体制を整備します。

地域における支援体制を検討する「協議体」を設置し、資源開発やネットワーク構築について協議し、高齢者等の支援体制の充実と社会参加の推進を図ります。また、「生活支援コーディネーター」が主体となり、各集落のサロン活動の支援などを行い、高齢者の社会参加や地域住民の活動への参加を促進します。

【主な経費】

生活支援体制整備事業費	8,000 千円
-------------	----------

【財 源】

受託事業収入	8,000 千円
	8,000 千円

支え合い ポイント制度

SDGs



地域におけるボランティア活動を推進し、高齢者や障がい者が、住み慣れた地域において安心・充実した生活を送れるための地域づくりを推進します。

ボランティアポイント制度により、参加する者へのインセンティブを付与し、ボランティア活動への参加意欲の増進を図ります。

また、これらの事業の推進により、町民の社会参加と地域貢献への意識の醸成を図ることにより、人にやさしい地域づくりを目指します。

【主な経費】

支え合いポイント手帳他印刷代	146 千円
入浴優待券利用料	450 千円
	596 千円

【財 源】

町の負担（一般財源）	596 千円
------------	---------------

福祉避難所の 施設改修工事

SDGs



地震・台風などにおける大規模災害に備え、福祉避難所である「ふれあいセンターふじみ」、「清泉荘」、「一本松の家」等の施設の整備を推進します。

近年頻発する災害時の長時間停電に備え、各施設への非常用発電設備の整備を推進するとともに、施設及び付随する設備の整備を行い、非常時における福祉避難所の機能の維持・増進を図ります。

【主な経費】

改修工事設計監理委託	891 千円
工事請負費	14,825 千円
	15,716 千円

【財 源】

町の負担（一般財源）	91 千円
社会福祉基金繰入金	4,825 千円
町債	10,800 千円
	15,716 千円

国民健康保険 特別会計関連費

SDGs



持続可能な医療保険制度を構築するため、長野県が国保運営の中心的な役割を担うことで、安定的な財政運営が行われております。

町は、保険給付費等を適切に処理するとともに、医療費抑制のため、保健事業を充実させ、国保特別会計の財政基盤を安定させます。

【主な経費】

総務費	46,290 千円
保険給付費	1,065,560 千円
国民健康保険事業納付金	370,418 千円
その他	27,934 千円
合計	1,510,202 千円

【財 源】

国民健康保険料	319,848 千円
国・県の負担	1,072,300 千円
町の負担（一般財源）	116,614 千円
その他	1,440 千円
合計	1,510,202 千円

後期高齢者医療 特別会計関連費

SDGs



後期高齢者医療保険は、都道府県ごとに設置されている後期高齢者医療広域連合と市町村が協力して運営しています。主な経費は、後期高齢者医療広域連合への負担金です。繰入金は、町が行う徴収等に係る事務的経費分と、財政基盤安定分として保険料の軽減相当額を公費補填するものです。

【主な経費】

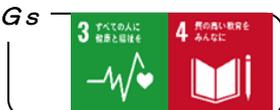
総務費	3,994 千円
後期高齢者医療広域連合納付金	212,352 千円
その他	603 千円
合計	216,949 千円

【財 源】

後期高齢者医療保険料	170,312 千円
一般会計繰入金	46,094 千円
その他	543 千円
合計	216,949 千円

館報事業

SDGs



町の歴史、文化及び公民館活動や図書館などの情報を広く町民に提供します(毎月15日発行)。

【主な経費】

館報編集委員賃金	274 千円
印刷製本費	1,503 千円
その他	36 千円
合計	1,813 千円

【財 源】

町の負担（一般財源）	1,813 千円
合計	1,813 千円



公民館報から企画展示を開催

青少年健全 育成事業

SDGs



青少年が様々な人々との交流を通し、町の歴史や文化、また社会性を養えるよう、その健全育成を地域ぐるみで推進します。



まるかじり秋の探検隊

【主な経費】

まるかじり探検隊事業	268 千円
子ども会育成事業	795 千円
その他	53 千円
合計	1,116 千円

【財 源】

町の負担（一般財源）	1,116 千円
合計	1,116 千円

公民館事業



市民が健康で活躍するまち

各種芸術文化団体の活動発表の場を設けるとともに、文化振興の支援を積極的に行ったり、ニーズに合った公民館企画講座等を開催して、町民の生涯学習や仲間づくり生きがいづくりを支援します。また、八ヶ岳定住自立圏事業の一環として、北杜市・原村との文化芸術交流を推進します。分館活動・健康教育推進においては、地域の交流を促進できるよう、町内39分館の公民館活動の活性化を支援します。

ゆめひろばでの活動発表会



【主な経費】

分館補助金・活動協力補助金	4,076千円
公民館スポーツ大会・インディカ大会	239千円
文化祭・芸能音楽祭	293千円
各種学級講座・夏季大学	674千円
八ヶ岳定住自立圏事業	150千円
その他	1,568千円
合計	7,000千円



公民館企画講座

【財 源】

町の負担（一般財源）	6,200千円
各種教室受講料	15千円
公民館図書売却代	24千円
その他	761千円
合計	7,000千円

高原の縄文 王国収穫祭



祭りを通じて、縄文時代の暮らしや精神文化に触れ、富士見町の財産としての遺跡や遺物の価値について理解してもらうことを目指します。また、境地区活性化につながる地域イベントになるよう、地域の皆さんとともに祭りをつくり、運営します。

観光客など大勢の方に来場していただくため、ポスターのデザインにも力を入れるとともに、長野県・山梨県に新聞広告を掲出するなど、情報発信に力を入れます。さらに、リユース食器を導入するなど、脱炭素社会実現の努力を進めます。

心豊かな人間性の育成や町づくりを担う動機づけの機会をつくるために、縄文時代と同じ体験ができるワークショップを開催し、来場者が興味を持つことのできるイベントを行います。

【主な経費】

使用料及び賃借料（テント等）	351千円
使用料及び賃借料（リユース食器）	37千円
ポスター印刷	172千円
広告料	163千円
その他の経費	296千円
合計	1,019千円

コロナ感染防止対策でオンライン配信（2020年11月）



【財 源】

町の負担（一般財源）	1,019千円
合計	1,019千円





管理運営費・文化財保護費

考古館では、我が国を代表する重要な縄文遺産や、町の歴史を物語る文化財を保護し、多くの方にその魅力を知っていただくための様々な事業を行い、情報発信および文化遺産の普及と活用を進めます。町内の重要な縄文遺跡（藤内遺跡）について、遺跡保全のための公有地化を進めるとともに、時代や性格など遺跡の内容を確認するための発掘調査を行い（曾利遺跡）、史跡の保存・活用計画の策定に向けた調査・研究を進めます。

また、遺跡の保存を進めながら、井戸尻考古館の再編計画のための調査にも着手します。

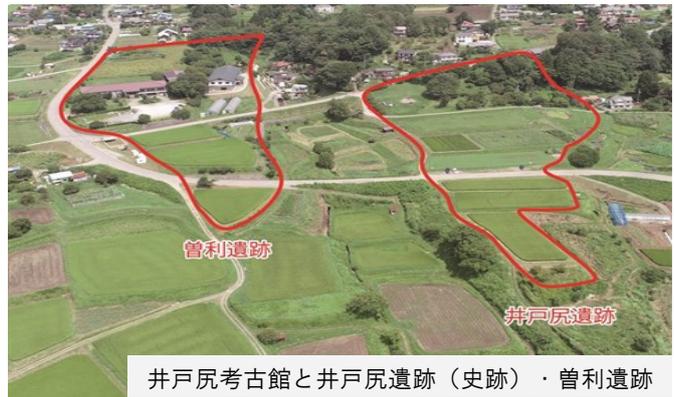
さらに、重要遺跡の報告書作成事業について、優先順位をつけて順次進めていきます。

【主な経費】

明日の井戸尻検討委員会	101千円
考古館展示等	212千円
土地購入費	3,644千円
遺跡発掘調査報告書作成	5,707千円
町内遺跡発掘調査等事業	2,930千円
その他の経費	10,123千円
	22,717千円

【財 源】

町の負担（一般財源）	21,252千円
国庫支出金	1,465千円
	22,717千円



井戸尻考古館と井戸尻遺跡（史跡）・曾利遺跡

歴史民俗資料館一般経費



急速に失われつつある貴重な民俗資料を収蔵・保管します。来館者が興味をもって学べるよう、手入れの行き届いた状態で民俗資料を公開・展示を行います。

石器の時代を学ぶ考古館と連動し、富士見町の鉄器の時代から現在の暮らしを結ぶ様々な資料を補完展示します。

民俗資料を用いた農業体験と、富士見の歴史と文化を学ぶ座学などを計画して進めます。

また、子どもたちに地域の歴史と文化を伝えるため、学校授業の受け入れ、学校・保育園への出張講座、夏期休業期間中の入館促進キャンペーンに力を入れます。

さらに、来館者の増加かつ失われゆく郷土の歴史や文化についての理解が深まることを目指し、創意工夫しながらミニ企画展示を継続します。

育てた稲を千歯扱きで脱穀する保育園児



【主な経費】

維持管理費（光熱水費ほか）	1,484千円
その他	164千円
	1,648千円

【財 源】

町の負担（一般財源）	1,648千円
	1,648千円



管理運営費

町の文化活動や情報発信地としての役割を担うなかで、生涯学習の拠点であるコミュニティ・プラザの建物本体、付属の設備機器、施設周辺等の管理運営を行い、利用される町民の皆さんにより快適な学習環境を提供していきます。

本年度は、館内エレベーター更新工事を行い、館の機能が維持されるように努めます。

町民が健康で活躍するまち

【主な経費】

光熱水費	5,700千円
委託料（電気保安・施設管理等）	16,639千円
複写機等使用料	1,247千円
修繕費、改修工事	19,239千円
その他	897千円
合計	43,722千円

【財 源】

町の負担（一般財源）	43,452千円
コミュニティ・プラザ使用料	270千円
合計	43,722千円

生涯学習の拠点コミュニティ・プラザ



日常的な管理及び修繕を行っています



図書館管理運営費

図書館事業では、地域の憩いの場所になることを基本理念として、情報拠点となる役割を中心に、子どもから高齢者までの全世代に快適で利用しやすい環境を提供することができるようサービスの充実を実施します。諏訪広域図書館システムネットワークにより、諏訪管内図書館の情報を集め、書籍の取り寄せ・返却といった賃借を相互に行うことにより、利用者の利便性の向上を図り、より効果的なニーズにこたえます。「富士見町子ども読書活動推進計画」に基づき、図書館・学校・団体に連携をとり、子どもたちがより豊かに生きていくために読書活動を厚く充実させることを目的に支援を継続します。

学校図書館ネットワークシステムにより、子どもたちがより多くの本に触れ、幅広い知識を得ることが可能となるよう学校図書館と町図書館との間で連携をとります。児童書の購入を継続することに加えて、若年層・高齢者層にも、ニーズに合ったリクエストにより、大活字本や多種多様な書籍の選書につとめる他、視聴覚資料の購入を進め、図書館資料の更なる充実を図ります。

目標
4

【主な経費】

図書雑誌等購入費	8,500千円
図書館システム機器	2,438千円
学校図書館システム連携費	476千円
その他	19,549千円
合計	30,963千円

【財 源】

町の負担（一般財源）	28,961千円
コピー料収入等	150千円
ふるさとみらい基金繰入金	1,000千円
生涯学習課振興基金繰入金	852千円
合計	30,963千円

子ども読書推進活動（小学校で出前読み聞かせ）



博物館管理運営費

SDGs

4



町民が健康で活躍するまち

博物館事業では、「富士見町高原のミュージアム」の運営により、富士見高原の自然と文化をテーマに、明治より多くの文人達がこの地で数々の短歌や詩の作品を遺し、その文人である、尾崎喜八・竹久夢二・島木赤彦・齋藤茂吉・伊藤左千夫などの功績と大切な富士見町の文学の歴史を後世に伝えるため、貴重な資料を展示し、町内外へ発信するとともに資料作品の管理をします。そのため、展示会場棚も改装し、閲覧しやすい環境の提供を行います。

また、詩歌文化を伝える「赤彦祭」・「詩のフォーラム」といった行事の開催をします。

常設展示の他、様々なジャンルの文化・芸術・芸能に触れ、文化的な場の提供と見聞を広めることを目的に、年間4回の企画展の開催をし、さらに関連したワークショップ等の講座・イベントを実施します。

さらに、富士見町の観光事業の推進に協力し、当館施設を観光コースに組み入れ、連携を図ります。



企画展覧会

【主な経費】

企画展等の開催	870 千円
展示棚改装	400 千円
その他	875 千円
合計	2,145 千円

【財 源】

町の負担（一般財源）	1,545 千円
入館料	400 千円
図録等販売収入	200 千円
合計	2,145 千円

多目的交流広場管理費

SDGs

3



4



5



11



「子どもたちの笑顔と歓声があふれ、町民が気軽に集い、安らげる広場」として整備された、多目的交流広場を維持管理いたします。

子どもたちはもちろん多世代の方たちが集い、遊び、憩い、交流を持つことができる場所、一人ひとりの生活の活力となるよう、地域力を生かした広場とし、新たな時代の活動の源となるように、子どもから高齢者に至る全ての人にとって愛され、親しまれる交流広場を目指します。

【主な経費】

維持管理費(需用費・委託料等)	3,992 千円
合計	3,992 千円

【財 源】

ふるさとみらい基金繰入金	3,992 千円
合計	3,992 千円



水場で遊ぶ子どもたち



集う多世代の人々



目標 4

スポーツ活動育成事業

SDGs

3

すべての人に健康と福祉を

すべての人に健康と福祉を

4

質の高い教育をみんなに

質の高い教育をみんなに

11

住み続けられるまちづくりを

住み続けられるまちづくりを

スポーツを通じて健康で活力ある住みよいまちづくりに貢献する各種スポーツ団体と連携を図りながら、一人でも多くの方がスポーツを生活習慣の一部とし、毎日をいきいきと過ごしていただくまちづくりを推進します。

NPO富士見町スポーツ協会、富士見町スポーツ少年団、富士見町地域スポーツクラブ及びスケート競技の普及振興への支援を積極的に行い、地域に根差したスポーツの振興、生涯スポーツによる地域の活性化と健康寿命の延伸を推進します。

地域スポーツクラブ活動の様子



南諏親善スケート大会

【主な経費】

NPO富士見町スポーツ協会補助	600千円
富士見町スポーツ少年団補助	200千円
地域スポーツクラブ補助	200千円
スケート普及振興補助	100千円
合計	1,100千円

【財 源】

町の負担（一般財源）	1,100千円
合計	1,100千円

各種スポーツ大会・教室開催事業

SDGs

3

すべての人に健康と福祉を

すべての人に健康と福祉を

4

質の高い教育をみんなに

質の高い教育をみんなに

11

住み続けられるまちづくりを

住み続けられるまちづくりを

日常的にスポーツを楽しむことは、健康や体力の維持増進、健康寿命の延伸につながります。子ども、成人、高齢者とあらゆるライフステージにおいて、スポーツを身近に感じられる各種スポーツ大会・教室開催事業を推進します。

1. 各種大会の開催は、日頃の練習の成果を確認し発表する場として継続します。
2. 各種教室の開催は、初心者でも気軽に取り組める内容とし、教室終了後も自主的に活動を継続していただくための支援をします。
3. 競技スポーツを普及推進するため、上部スポーツ大会への参加や活動に対して経費の補助を行います。

【主な経費】

大会開催経費	2,636千円
教室開催経費	708千円
上部大会等参加負担金	648千円
合計	3,992千円

【財 源】

町の負担（一般財源）	3,992千円
合計	3,992千円



ノルディックウォーキング教室

都市計画推進(都市計画道路・用途地域)事業



安心安全で生活基盤が確かなまち

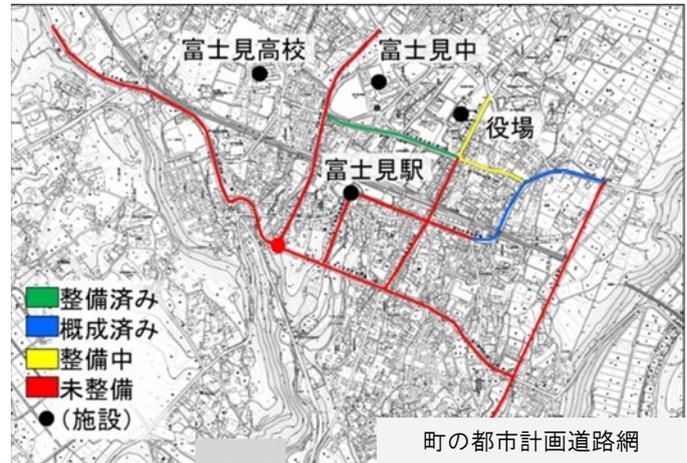
第2次富士見町都市計画マスタープランの方針に基づく都市づくりを進めます。将来都市像として掲げた「豊かな自然と共生した安心安全で生活基盤が確かなまち」の実現のため、都市計画道路及び用途地域の見直しを継続して行います。

[主な経費]
都市計画見直し業務委託

6,380千円
6,380千円

[財 源]
町の負担（一般財源）

6,380千円
6,380千円



都市計画道路整備事業



暮らしやすい町づくりを目指し都市インフラを整えていくために都市計画道路の整備を行います。「富士見駅北通り線（町道）」の整備については、今年度末の竣工に向けて工事を進めます。また、「役場通り線（県道）」も引き続き県に協力し、両路線の早期完成を目指します。

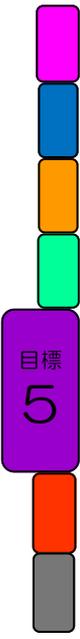


[主な経費]

工事請負費 52,469千円
県負担金 8,500千円
60,969千円

[財 源]

町の負担（一般財源） 7,603千円
国庫補助金 26,366千円
町債 27,000千円
60,969千円



目標
5

住宅リフォーム支援事業

SDGs



安心安全まで生活基盤が確かなまち

住環境の改善と地域産業の活性化等を目的として、住宅リフォームを行う町民に対して補助を実施します。住宅及び敷地内の倉庫、車庫、物置のリフォーム、敷地内のブロック塀の除去の補助を行います。補助金の交付額は、対象工事費の2分の1で上限10万円です。なお、移住者等には補助金の加算があります。



リフォーム工事着工前



リフォーム工事完了後

【主な経費】

住宅リフォーム補助 7,300千円
7,300千円

【財 源】

町の負担（一般財源） 7,300千円
7,300千円

木造住宅耐震改修促進事業

SDGs



木造住宅の耐震化を進めるため、富士見町耐震改修促進計画を推進します。

昭和56年5月31日以前に着工した木造住宅への耐震診断を無償で実施するとともに、診断結果に基づき、耐震補強工事又は建替工事を行う場合、最大100万円の補助金を交付します。また、道路沿いの危険なブロック塀の除去・補強工事への補助を行います。

筋かいの新設



構造用合板による壁の補強



【主な経費】

耐震診断 1,950千円
耐震改修 2,000千円
ブロック塀等防災対策 300千円
4,250千円

【財 源】

町の負担（一般財源） 1,288千円
国県補助金 2,962千円
4,250千円

一般廃棄物処理事業

SDGs



安心安全で生活基盤が確かなまち

可燃ごみの減量と資源化を推進し、家庭系可燃ごみの排出量1人1日300gを目指します。家庭系可燃ごみは、各集落にあるごみステーションにて集め、収集トラックにて清掃センターへ運搬します。

また、生活様式の多様化により、ごみステーションを利用できない町民の方々や別荘利用者等を対象に可燃ごみの収集を毎週月曜日に行います。

可燃ごみの収集運搬（清掃センター）



【主な経費】

可燃ごみ搬入受付等委託料	373千円
可燃ごみ等収集運搬委託料	33,080千円
	33,453千円

【財 源】

町の負担（一般財源）	33,453千円
	33,453千円

リサイクル推進事業

SDGs



町内の一般廃棄物（可燃ごみ）の削減と循環型の社会を実現を目指して、資源物を分別収集します。各地区における資源物収集では、リサイクル推進指導員の皆様のご協力により分別収集を行い、全町民を対象とした日曜日収集を年4回、平日収集を月2回実施します。

また、10月の諏訪南リサイクルセンター稼働に伴い、資源物・不燃ごみ・粗大ごみの収集方法の一部変更を行います。

【主な経費】

資源物収集・処理業務委託	35,479千円
リサイクル推進指導委託	3,512千円
収集容器等購入	1,105千円
	40,096千円

【財 源】

ふるさとみらい基金繰入金	38,993千円
資源物売却等	1,103千円
	40,096千円

諏訪南リサイクルセンター完成予想図



目標

5

町単土地改良事業

SDGs



安心安全で生活基盤が確かなまち

各集落からの要望を受けて、必要性や緊急性を踏まえ農道や農業用水路などを改修する事業です。安定した用水を確保し、水の有効利用を図るため、農業用水路の改修を行い、農産物の輸送効率の向上のための農道整備も行います。地元負担金は事業費の20%となっております。また、機械借上や支給資材を活用して、区・集落組合との協働による維持管理を行います。



完成した用水路工事

【主な経費】

工事費等	10,700 千円
使用料	1,500 千円
原材料費	1,500 千円
委託料	7,500 千円
合計	21,200 千円

【財 源】

町の負担（一般財源）	11,600 千円
地元負担金	2,100 千円
町債	7,500 千円
合計	21,200 千円

町単道路改良事業

SDGs



地元の皆様より要望いただいた道路を改良して、拡幅、舗装道路にする事業です。町では完成時に幅4.0m以上になる道路改良工事を沿線の皆様や関係者のご協力により実施してまいります。利用頻度や必要性などを考慮しながら事業化をしております。今年度は、3路線の継続している改良工事を予定しています。周辺の皆様にご不便をお掛けいたしますが、ご理解とご協力をお願いします。

【主な経費】

工事費等	23,200 千円
合計	23,200 千円

【財 源】

町の負担（一般財源）	21,950 千円
地元負担金	1,250 千円
合計	23,200 千円



令和2年度の実施箇所

道路維持修繕事業

SDGs



安心安全で生活基盤が確かなまち

町管理の道路について、道路の機能維持を目的とした事業です。具体的には、老朽化した舗装道路や破損した側溝等の補修改修、道路路面の状況調査、道路通行に支障となる支障木の伐採を行います。

冬季には幹線道路の除雪や凍結防止剤の散布により、安全な道路通行整備を行います。また、集落等により管理している道路や水路の整備に対し、補修にかかる費用の負担軽減など、集落と町が協働した道路の機能維持を行います。

【主な経費】

工事費	27,500 千円
委託料	52,072 千円
原材料費	14,790 千円
賃金、需要費等	6,741 千円
	101,103 千円

【財 源】

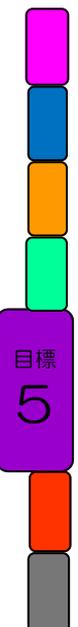
町の負担（一般財源）	100,528 千円
地元分担金	575 千円
	101,103 千円



令和2年度舗装改修工事箇所

交通安全施設整備事業

SDGs



道路の安全を確保するため、交通安全施設（区画線・カーブミラー・ガードレール・道路照明等）を整備します。地元区、PTAなどからの要望を基に、交通安全対策を進めます。

整備前のカーブミラー



整備後のカーブミラー

【主な経費】

道路標示整備	5,500 千円
安全施設等整備	5,200 千円
大型道路標示点検	605 千円
	11,305 千円

【財 源】

町の負担（一般財源）	11,305 千円
	11,305 千円

整備後の区画線



橋梁維持管理事業

SDGs



安心安全で生活基盤が確かなまち

現在、町の管理する橋梁は180橋あり、道路法及び道路法施行規則に則り、全管理橋梁を5年に1度の頻度で法定点検を実施しています。令和2年6月に策定した橋梁長寿命化修繕計画において、今後の維持管理費に膨大な金額が必要となると算出されました。長寿命化修繕計画の結果を基に、各橋梁の重要度、利用度、維持管理費用等から総合的に判断し、計画的な維持管理を実施します。

本年度は62橋（一般橋梁49橋、JR橋4橋、NEXCO橋9橋）の点検、7橋の設計を行い、うち一般橋梁49橋の法定点検と瀬沢区内上平橋の補修設計については、国の令和2年度第3次補正予算の補助を活用し、繰越した予算で早期着手を行います。

【主な経費】

委託料	109,500千円
工事費	750千円
【繰越（国の第三次補正対象事業）】	
・委託料	22,000千円
	132,250千円

【財 源】

町の負担（一般財源）	36,350千円
道路メンテナンス事業費	55,000千円
町債	18,900千円
【繰越（国の第三次補正対象事業）】	
・道路メンテナンス事業費	9,075千円
・町債	1,500千円
・町の負担（一般財源）	11,425千円
	132,250千円



ハヶ岳エコーライン立沢大橋（令和3年度補修設計実施）

河川維持事業・ 河畔林整備事業

SDGs



町管理の河川について、河川本来の機能・景観を維持することを目的とした事業です。ここ数年、台風などにより洪水被害が全国的に出ています。その一因として、河川内の土砂堆積や倒木により河川の流れがせき止められることで発生しています。

そこで本事業では、主に河川敷地内に堆積した土砂等を除去（浚渫）する事業、長野県の森林税を活用した河川敷地内にある立木の適正管理を行う事業の2つの事業を軸とし、河川本来の機能・景観の維持を進めます。

河川区域内「河畔林整備」状況



河川の堆積土砂の撤去作業状況

【主な経費】

委託料（河川維持事業）	2,000千円
委託料（河畔林整備事業）	8,800千円
	10,800千円

【財 源】

町の負担（一般財源）	3,600千円
県支出金	7,200千円
	10,800千円

防災行政無線費

SDGs

11 住み続けられるまちづくりを

13 気候変動に具体的な対策を



安心安全で生活基盤が確かなまち

住民への情報伝達手段として「同報系無線」「全国瞬時警報システム（J-ALERT）」「ハザードラッド」、町職員間の情報伝達手段としてIP無線「ハザードトーク」、自主防災組織や医療機関との情報伝達手段として「簡易デジタル無線」、県との情報伝達手段として「衛星系防災無線」、県内市町村及び医療機関等との情報伝達手段として「衛星携帯電話」を整備や維持管理をします。

また、移動系防災行政無線をデジタル化に移行し、情報ツールの複数化を進めることで、災害対応力向上を図ります。

デジタル簡易無線及びIP無線機



【主な経費】

町防災行政無線点検	3,438千円
移動系防災行政無線デジタル化	6,974千円
その他経費	4,228千円
合計	14,640千円

【財 源】

町の負担（一般財源）	7,740千円
町債	6,900千円
合計	14,640千円

消防団活動支援事業

SDGs

11 住み続けられるまちづくりを

13 気候変動に具体的な対策を

消防団は、団長以下363名の団員により12分団体制で組織しています。「自分たちのまちは自分たちで守る」という精神のもと、火災をはじめ地震、風水害等の災害から町民の安全を確保するため、地域住民により組織された、地域に密着した防災機関です。地域の安心・安全を守る消防団員と家族、また、消防団活動に対して支援を行い、地域の消防力向上を図ります。

ロープ訓練



ピンチバールによる救助訓練



チェーンソー技能訓練

【主な経費】

消防団装備品整備	2,496千円
報償費（団員報償他）	1,504千円
補助金（自動車免許取得他）	1,848千円
交付金（分団交付金他）	3,105千円
工事請負費（消防団無線工事）	423千円
合計	9,376千円

【財 源】

町の負担（一般財源）	9,376千円
合計	9,376千円

目標 5

防災施設整備事業

SDGs



安心安全なまちで生活基盤が確かなまち

二次避難所に設置されている防災倉庫の維持管理に努めます。また、令和2年度に建設した防災ステーションを拠点に新型コロナウイルス感染症にも対応した避難所運営を行うため、資機材の整備を進め、有事の際、迅速な対応を可能とし、町民の安心安全を図ります。

[主な経費]

防災資材購入（備蓄品・備品）	2,192千円
医薬品保管業務委託	311千円
気象情報提供業務委託	1,364千円
非常用自家発電装置点検業務委託	145千円
その他経費	736千円
合計	4,748千円

[財 源]

町の負担（一般財源）	4,748千円
合計	4,748千円

令和2年度購入した防災資機材（エアテント）



建設中の防災ステーション

防犯・防災活動の推進

SDGs



安心安全なまちづくりをめざし、防犯・防災活動の推進ができるように整備します。各集落・消防団で維持管理している消火栓器具（ホース・ボックス・管鎗等）の購入費用を予算の範囲内で経費の60%の補助金を交付します。

また、防犯灯については、各集落からの要望を受けて暗い夜道での犯罪防止安全対策として新設します。

立沢区 防火貯水槽上蓋設置工事



[主な経費]

防犯灯設置工事費	1,182千円
消火栓器具購入補助金	2,476千円
防火貯水槽修繕工事費	1,864千円
合計	5,522千円

[財 源]

ふるさとみらい基金繰入金	5,522千円
合計	5,522千円



設置した消火栓・消火栓ボックス

地域防災支援事業・ 防災活動事業

SDGs



安心安全で生活基盤が確かなまち

地域住民が自主的な防災活動を行い、防災意識の高揚及び防災事業を推進するための支援を行い、各自主防災会からの推薦による防災士育成事業にも積極的に取り組みます。また、近年の頻発化、激甚化している災害に備え、年1回実施してきた防災訓練を年2回行うことで、町全体の災害対応能力の向上を図ります。

自主防災会の様子



[主な経費]

自主防災組織支援補助	3,000千円
防災士資格取得支援補助	653千円
国土強靱化計画策定委託料	4,675千円
防災訓練関連費	1,060千円
合計	9,388千円



令和2年度自主防災会役員避難所解説訓練

[財 源]

町の負担（一般財源）	9,388千円
合計	9,388千円

上水道事業の推進 ・維持管理事業

SDGs



生活に不可欠なインフラ設備である水道施設の保守や管路を計画的に更新し、災害対応可能な危機管理体系を確立することにより、良質な水道水を安定的に供給し、安全かつ安心して利用できる水道サービスを目指します。

主な事業として、老朽した水道管を耐震管にするため布設替工事、水道水の効率的な供給を図るための配水池等の機器更新をします。

また、富士見第2配水池に流入する水源の膜ろ過の整備事業を実施しています。

アセットマネジメント（資産管理）により、中長期的な財政収支に基づき、水道施設の更新を計画的に実行し、持続可能な水道事業を実施します。

[主な経費]

施設維持管理費	106,943千円
施設設備拡張費	324,191千円
合計	431,134千円

[財 源]

町の負担（水道事業会計）	254,779千円
国庫補助金	31,075千円
企業債	143,300千円
負担金	1,980千円
合計	431,134千円



国道20号 富士見峠交差点



仮設中の水道管



上下水不断水分岐

目標 5

目標 6

下水道事業の推進 ・ 維持管理事業

SDGs



行財政が健全で安定したまち

快適で衛生的な生活環境及び水環境の水質保全を実現して、一括処理による効率的な汚水処理場の運転管理を実施します。また、小学生の社会見学を通じて、汚水処理の仕組みを理解してもらい、これからの下水道普及促進に努めます。

現在の下水道施設機能を維持管理し、将来の更新に向けた計画として、中長期的な更新計画を策定し施設の延命化を計画します。

また、主な事業として、災害時等の電力停止に備え、主要マンホールポンプを自然流下管渠布設事業を進めます。本年度は富士見No.1マンホールポンプを廃止し、国道20号通過して処理場まで自然流下になるように工事を行います。



下水マンホール据え付け



下水道管の布設



国道20号 富士見交差点

【主な経費】

管渠維持管理費	47,516千円
処理場維持管理費	134,938千円
施設建設改良費	188,628千円
合計	371,082千円

【財 源】

町の負担(下水道事業会計)	182,782千円
企業債	186,300千円
負担金	2,000千円
合計	371,082千円

議会事務局

議会運営費

SDGs

16 平和と公正をすべての人に

議会は、11名の議員により構成され、その意思は議会における議決の形で表されます。議会は議長が主宰し、議案・請願陳情等の審査をより詳細に行うために、総務経済常任委員会と社会文教常任委員会の二つの委員会を設けています。また、議案等の内容によっては、特別委員会を設置し審議します。その他、議会運営を円滑、効率的に行うための議会運営委員会、議会の活動を「議会だより」で住民にお知らせする議会広報編集委員会、町民に開かれた議会を目指し活動する議会改革実行委員会を設けています。議会の活動や会議録は、「議会ホームページ」に掲載しています。

富士見町議会政務活動費の交付に関する条例の制定により、議員に政務活動費を交付し、調査研究・政策立案等の調査活動基盤を充実します。

【主な経費】

会議録調製費	1,369千円
会議録検索システム運営費	785千円
議会だより印刷製本費	1,258千円
議員報酬	39,837千円
議員共済会負担金・事務費	9,063千円
政務活動費補助金	1,056千円
その他(議会研修旅費等)	2,409千円
合計	55,777千円



一般質問の様子

【財 源】

町の負担(一般財源)	55,777千円
------------	----------

区・自治会関係費

SDGs

11

住み続けられるまちづくりを



行財政が健全で安定したまち

町内の39ある区や集落組合は、それぞれの地区ごとに良好な地域社会の形成や運営、共有資産の維持管理等、自主的に取り組んでおり、町行政の運営とも密接な関係にあります。

町では、区や集落組合が元来より有する住民相互の「連絡調整機能」や「協力・協働」を基本とする自主的な地域運営と連携し、要望のとりまとめや道水路等の日常的管理、文書等の配布回収、安全・安心のための活動など「協働のまちづくり」を推進するとともに地域独自の取組みを支援します。

【主な経費】

区及び集落組合振興補助金	20,145千円
	20,145千円

【財 源】

町の負担（一般財源）	20,145千円
	20,145千円



区長会の様子

庁舎維持管理費

SDGs

11

住み続けられるまちづくりを



13

気候変動に具体的な対策を



庁舎の設備管理・保守点検業務・清掃業務や管理員業務等、経済性を勘案し安全かつ効率的に維持管理するため、管理業務を民間に委託しています。

平成28年度から3回に分け施工してきた庁舎のLED化については、令和2年度に概ね完了しました。また、庁舎トイレの一部洋式化及び、手洗い装置の自動化を進め、新型コロナウイルス対策にも配慮した庁舎管理を行います。



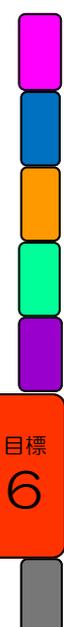
3期に分け施工した庁舎LED化

【主な経費】

庁舎維持管理	22,229千円
庁舎改修	6,225千円
その他経費	5,424千円
	33,878千円

【財 源】

町の負担（一般財源）	28,298千円
町債	4,200千円
使用料等（特定財源）	1,380千円
	33,878千円



目標 6

個人番号カード交付推進事業

行財政が健全で安定したまち

マイナンバーカードの普及とマイナンバーの利活用に関する国の方針を踏まえ、安全・安心で利便性の高いデジタル社会をできる限り早期に実現する観点から、令和4年度中にほとんどの住民がマイナンバーカードを保有する方針に従い、マイナンバーカードの普及を強力に推進します。

令和3年度は、健康保険証としての利用が開始され、ますます利用の場面が増えてきます。また同時にスムーズなマイナンバーカードの窓口申請及び交付対応や、出張窓口による申請受付のニーズも多くなります。これらに対応するため、マイナンバーカード交付推進体制の充実を行い、マイナンバーカード保有率の向上を目指します。

【主な経費】

会計年度職員給与等	7,659千円
通信運搬費	788千円
統合端末・マイナアシスト使用料	36千円
通知カード・個人番号カード交付事業費補助金	855千円
通知カード・個人番号カード交付事務費補助金	5,229千円
合計	14,567千円

【財 源】

通知カード・個人番号カード交付事業費補助金	5,209千円
通知カード・個人番号カード交付事務費補助金	9,338千円
通知カード・個人番号カード交付手数料	20千円
合計	14,567千円

マイナンバーカードが健康保険証として利用できるようになります!



① マイナンバーカードをカードリーダーにかざす
カードの顔写真を機器で確認します。
※顔写真は機器に保存されません。

② オンラインであなたの医療保険資格を確認!
マイナンバーカードのICチップにある電子証明書により医療保険の資格をオンラインで確認します。

戸籍総合システム事業

戸籍総合システムは、戸籍情報を磁気ディスクをもって調製するなど戸籍事務をコンピュータによって取り扱い、住民サービスの向上、事務の効率化を図るために導入しているシステムです。

この戸籍総合システムでは、戸籍事務に係る経費削減及び効率化を図るため、諏訪6市町村で、コンピュータを共同利用し戸籍事務処理を行うためのシステムを構築し運用しています。

戸籍制度を全国で統一かつ安定的に運用をすることを目的として、災害時における戸籍の正本及び副本の同時滅失を防止するため、戸籍副本データを遠隔地で保全・管理する戸籍副本データシステムを運用しています。

今年度は副本データの一斉送信を行い、戸籍データと住民基本台帳データとの紐づけ作業を進め、一層の住民サービスの向上に努めます。

【主な経費】

戸籍情報システム消耗品	162千円
戸籍情報システム保守料	2,116千円
戸籍情報システム使用料	3,355千円
戸籍情報システム共同利用分保守負担金	119千円
合計	5,752千円

【財 源】

町の負担（一般財源）	5,752千円
合計	5,752千円

選挙費

SDGs

11



行財政が健全で安定したまち

豊かな暮らしや理想的な社会を実現していくために、政治の役割は重要です。この政治を行う代表者を選ぶのが「選挙」です。選挙は、国民が政治に参加する最大の機会であり、民主主義の根幹です。より多くの皆さんの意見や願いが込められた貴重な一票が投じられるよう、選挙啓発活動や投票環境の整備を図ります。今年度は、参議院長野県選出議員補欠選挙、富士見町長選挙、衆議院議員総選挙が行われます。未来を担う若者の意見を政治に反映していただくよう、若年層の投票率向上を目指すとともに、適正な選挙の執行に努めます。また、富士見町明るい選挙推進協議会では、きれいな選挙の推進と投票参加の啓発を中心に活動を行います。



【主な経費】

参議院議員選挙費	7,172 千円
富士見町長選挙	10,325 千円
選挙管理委員報酬	745 千円
選挙啓発費	352 千円
その他	452 千円
	19,046 千円

【財 源】

町の負担（一般財源）	9,762 千円
県の負担（特定財源）	9,284 千円
	19,046 千円

滞納整理事業

SDGs

10



健全な行政運営を図るため、重要な財源である町税及び料金の収納率の維持・向上に努め、行政サービスの原資を確保します。また、納税の公平性を確保するため、厳格な滞納処分を実施するとともに、広域的組織を活用した効率的かつ効果的な滞納整理を進め、納税秩序の確立と自主納付の推進を積極的に図ります。

【主な経費】

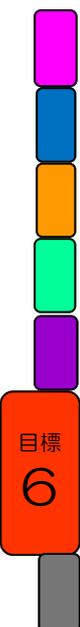
滞納整理費	410 千円
滞納整理機構負担金	637 千円
	1,047 千円

【財 源】

町の負担（一般財源）	1,047 千円
------------	-----------------



窓口での納税相談





【資料】

P 4 5 ～

一般会計 特別会計 企業会計 予算一覧表

P 5 6 ～

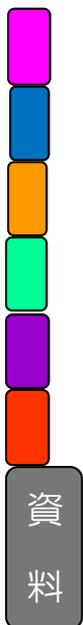
福祉施策等一覧表（住民福祉課関係）

P 5 9 ～

福祉施策等一覧表（子ども課関係）

P 6 1

児童・生徒及び学級予定数一覧表
園児予定数一覧表

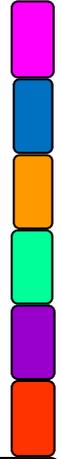


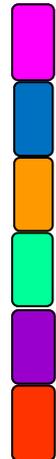
令和3年度
一般会計・特別会計・企業会計予算一覧表

(単位:千円)

会計名	本年度予算額	前年度予算額	比較	前年度比 (%)	備考
1. 一般会計	7,510,000	7,444,000	66,000	100.89	
2. 国民健康保険特別会計	1,510,202	1,441,783	68,419	104.75	
3. 後期高齢者医療特別会計	216,949	224,166	△ 7,217	96.78	
4. 観光施設貸付事業特別会計	186,350	189,307	△ 2,957	98.44	
5. 富士見財産区特別会計	12,581	12,009	572	104.76	
6. 本郷・落合・境財産区特別会計	569,883	397,868	172,015	143.23	
7. 乙事財産区特別会計	5,442	6,800	△ 1,358	80.03	
小計	2,501,407	2,271,933	229,474	110.10	
8. 水道事業会計	1,098,288	1,026,024	72,264	107.04	
9. 下水道事業会計	1,869,927	1,834,463	35,464	101.93	
小計	2,968,215	2,860,487	107,728	103.77	
歳出合計	12,979,622	12,576,420	403,202	103.21	

水道事業会計・下水道事業会計については収益的支出と資本的支出の合計額を計上した。





一般会計予算款別一覽表

1. 歳入

(単位:千円)

款	本年度予算額	構成比 (%)	前年度予算額	構成比 (%)	増減額	増減率 (%)
1 町税	2,290,604	30.50	2,449,398	32.90	△ 158,794	△ 6.48
2 地方譲与税	149,100	1.99	148,100	1.99	1,000	0.68
3 利子割交付金	1,000	0.01	1,000	0.01	0	0.00
4 配当割交付金	6,000	0.08	6,000	0.08	0	0.00
5 株式等譲渡所得割交付金	7,000	0.09	7,000	0.09	0	0.00
6 法人事業税交付金	17,000	0.23	15,000	0.20	2,000	13.33
7 地方消費税交付金	351,000	4.67	352,000	4.73	△ 1,000	△ 0.28
8 ゴルフ場利用税交付金	10,000	0.13	10,000	0.13	0	0.00
9 環境性能割交付金	11,000	0.15	16,000	0.22	△ 5,000	△ 31.25
10 地方特例交付金	56,000	0.75	15,000	0.20	41,000	273.33
11 地方交付税	2,150,000	28.63	2,070,000	27.81	80,000	3.86
12 交通安全対策特別交付金	2,000	0.03	2,000	0.03	0	0.00
13 分担金及び負担金	43,491	0.58	45,849	0.62	△ 2,358	△ 5.14
14 使用料及び手数料	97,082	1.29	108,163	1.45	△ 11,081	△ 10.24
15 国庫支出金	470,106	6.26	465,952	6.26	4,154	0.89
16 県支出金	448,683	5.98	449,672	6.04	△ 989	△ 0.22
17 財産収入	82,151	1.09	61,138	0.82	21,013	34.37
18 寄附金	180,200	2.40	100,200	1.35	80,000	79.84
19 繰入金	252,571	3.36	179,824	2.42	72,747	40.45
20 繰越金	120,000	1.60	120,000	1.61	0	0.00
21 諸収入	380,312	5.06	381,404	5.12	△ 1,092	△ 0.29
22 町債	384,700	5.12	440,300	5.92	△ 55,600	△ 12.63
歳出合計	7,510,000	100.00	7,444,000	100.00	66,000	0.89

一般会計予算款別一覽表

2. 歳出

(単位:千円)

款	本年度予算額	構成比 (%)	前年度予算額	構成比 (%)	増減額	増減率 (%)
1 議会費	65,650	0.87	65,886	0.89	△ 236	△ 0.36
2 総務費	1,060,425	14.12	1,078,917	14.49	△ 18,492	△ 1.71
3 民生費	2,063,421	27.48	2,086,183	28.03	△ 22,762	△ 1.09
4 衛生費	626,417	8.34	606,295	8.15	20,122	3.32
5 労働費	10,300	0.14	10,336	0.14	△ 36	△ 0.35
6 農林水産業費	528,224	7.03	495,360	6.65	32,864	6.63
7 商工費	595,401	7.93	445,964	5.99	149,437	33.51
8 土木費	858,741	11.43	1,011,187	13.58	△ 152,446	△ 15.08
9 消防費	264,846	3.53	292,463	3.93	△ 27,617	△ 9.44
10 教育費	668,016	8.90	691,288	9.29	△ 23,272	△ 3.37
11 災害復旧費	0	0.00	0	0.00	0	
12 公債費	574,238	7.65	545,829	7.33	28,409	5.20
13 諸支出金	184,321	2.45	104,292	1.40	80,029	76.74
14 予備費	10,000	0.13	10,000	0.13	0	0.00
歳出合計	7,510,000	100.00	7,444,000	100.00	66,000	0.89

一般会計歳出款別財源内訳

(単位:千円)

款	本年度 予算額	特 定 財 源							合 計	一般財源							
		町 税	地方譲与税	分担金及び 負担金	使用料及び 手数料	国庫支出金	県支出金	財産収入			寄附金	繰入金	諸収入	債 債			
1 議会費	65,650																65,650
2 総務費	1,060,425				30,873	23,542	28,931	9,907						16	3,377	11,100	952,679
3 民生費	2,063,421			21,327	7,616	348,711	222,826	485						80,116	78,987	10,800	1,292,553
4 衛生費	626,417			1,789	1,820	8,507	7,697							44,671	12,742		549,191
5 労働費	10,300														10,000		300
6 農林水産業費	528,224		8,100	16,250	14,134		177,876	309						21,142	3,107	16,900	270,406
7 商工費	595,401	1,150			2,200		1,200	434						50,548	200,100		339,769
8 土木費	858,741			1,825	8,151	83,341	9,917	32							1	45,900	709,574
9 消防費	264,846													5,945	15,395		243,506
10 教育費	668,016			2,299	4,138	3,893	236	1,035						44,013	261		611,941
11 災害復旧費																	
12 公債費	574,238				9,183			60,660									69,843
13 諸支出金	184,321							4,321	180,000								184,321
14 予備費	10,000																10,000
歳出合計	7,510,000	1,150	8,100	43,490	78,115	467,994	448,683	77,183	180,200	246,451	323,970	84,700				1,960,036	5,549,964

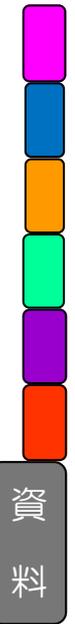
一 般 財 源 額

(単位:千円)

科目及び区分	本年度予算額	前年度予算額	増減額	備考	科目及び区分	本年度予算額	前年度予算額	増減額	備考
町民税	703,933	815,237	△ 111,304		地方交付税	2,150,000	2,070,000	80,000	
固定資産税	1,450,605	1,497,139	△ 46,534		交通安全対策特別交付金	2,000	2,000	0	
軽自動車税	63,135	60,437	2,698		使用料	18,967	17,323	1,644	
町たばこ税	71,719	75,118	△ 3,399		過年度選挙費委託金	2,112	4,928	△ 2,816	
鉱産税	62	63	△ 1		財産運用収入	4,868	4,928	△ 60	
地方揮発油譲与税	37,000	38,000	△ 1,000		財産売払収入	100	100	0	
自動車重量譲与税	104,000	102,000	2,000		基金繰入金	0	16,190	△ 16,190	
利子割交付金	1,000	1,000	0		特別会計繰入金	6,120	6,120	0	
配当割交付金	6,000	6,000	0		繰越金	120,000	120,000	0	
株式等譲渡所得割交付金	7,000	7,000	0		延滞金加算金及び過料	350	500	△ 150	
法人事業税交付金	17,000	15,000	2,000		町預金利子	19	18	1	
地方消費税交付金	351,000	352,000	△ 1,000		貸付金元利収入	40,000	40,000	0	
ゴルフ場利用税交付金	10,000	10,000	0		雑入	15,974	16,015	△ 41	
環境性能割交付金	11,000	16,000	△ 5,000		町債	300,000	250,000	50,000	
地方特例交付金	56,000	15,000	41,000		合 計	5,549,964	5,558,116	△ 8,152	



一 般 財 源 額



一般会計予算性質別前年度対比表

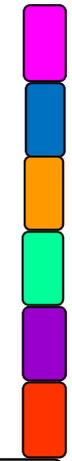
(単位:千円)

区 分	本 年 度		前 年 度		増 減 額	増 減 率 (%)
	予 算 額	構 成 比 (%)	予 算 額	構 成 比 (%)		
一 人件費	1,598,063	21.28	1,567,537	21.06	30,526	1.95
二 物件費	1,422,242	18.94	1,413,414	18.99	8,828	0.62
三 維持補修費	95,422	1.27	45,586	0.61	49,836	109.32
四 扶助費	625,346	8.33	621,093	8.34	4,253	0.68
五 補助費等	1,865,931	24.84	1,865,887	25.06	44	0.00
1 一部事務組合	651,984	8.68	685,173	9.20	△ 33,189	△ 4.84
2 その他	1,213,947	16.16	1,180,714	15.86	33,233	2.81
六 普通建設事業費	473,985	6.31	600,466	8.07	△ 126,481	△ 21.06
1 補助事業費	218,605	2.91	161,709	2.17	56,896	35.18
2 単独事業費	255,380	3.40	438,757	5.89	△ 183,377	△ 41.79
七 災害復旧事業費	0	0.00	0	0.00	0	
八 公債費	574,238	7.65	545,829	7.33	28,409	5.20
九 積立金	202,527	2.70	128,506	1.73	74,021	57.60
十 投資及び出資金	0	0.00	0	0.00	0	
十一 貸付金	210,500	2.80	210,500	2.83	0	0.00
十二 繰出金	431,746	5.75	435,182	5.85	△ 3,436	△ 0.79
十三 予備費	10,000	0.13	10,000	0.13	0	0.00
歳 出 合 計	7,510,000	100.00	7,444,000	100.00	66,000	0.89

一 般 会 計 予 算 性 質 別 分 類 表

(単位：千円)

款	議会費	総務費	民生費	衛生費	労働費	農林水 産業費	商工費	土木費	消防費	教育費	災害 復旧費	公債費	諸支出費	予備費	合 計
人件費	58,773	548,062	440,510	81,432		99,656	33,218	59,933	24,030	252,449					1,598,063
物件費	5,665	319,177	306,664	182,680		45,890	192,515	33,629	6,501	329,521					1,422,242
維持補修費		1,380	4,617	218		150	3,494	76,937		8,626					95,422
扶助費		3,810	599,285	2,319		600	40	480		18,812					625,346
補助費等	1,212	167,651	297,889	300,750	300	281,840	109,728	447,697	230,796	28,068					1,865,931
一部事務組合		11,041	190,548	246,806					203,589						651,984
その他	1,212	156,610	107,341	53,944	300	281,840	109,728	447,697	27,207	28,068					1,213,947
普通建設事業費		19,727	29,629	59,018		85,459	6,400	240,033	3,519	30,200					473,985
補助事業費			7,000	5,226		38,878		162,269		5,232					218,605
単独事業費		19,727	22,629	53,792		46,581	6,400	77,764	3,519	24,968					255,380
災害復旧事業費															
公債費												574,238			574,238
積立金		618	2,581			14,629	6	32		340			184,321		202,527
投資及び出資金															
貸付金			500		10,000		200,000								210,500
繰出金			381,746				50,000								431,746
予備費														10,000	10,000
合 計	65,650	1,060,425	2,063,421	626,417	10,300	528,224	595,401	858,741	264,846	668,016		574,238	184,321	10,000	7,510,000



一般会計項目別節別集計表

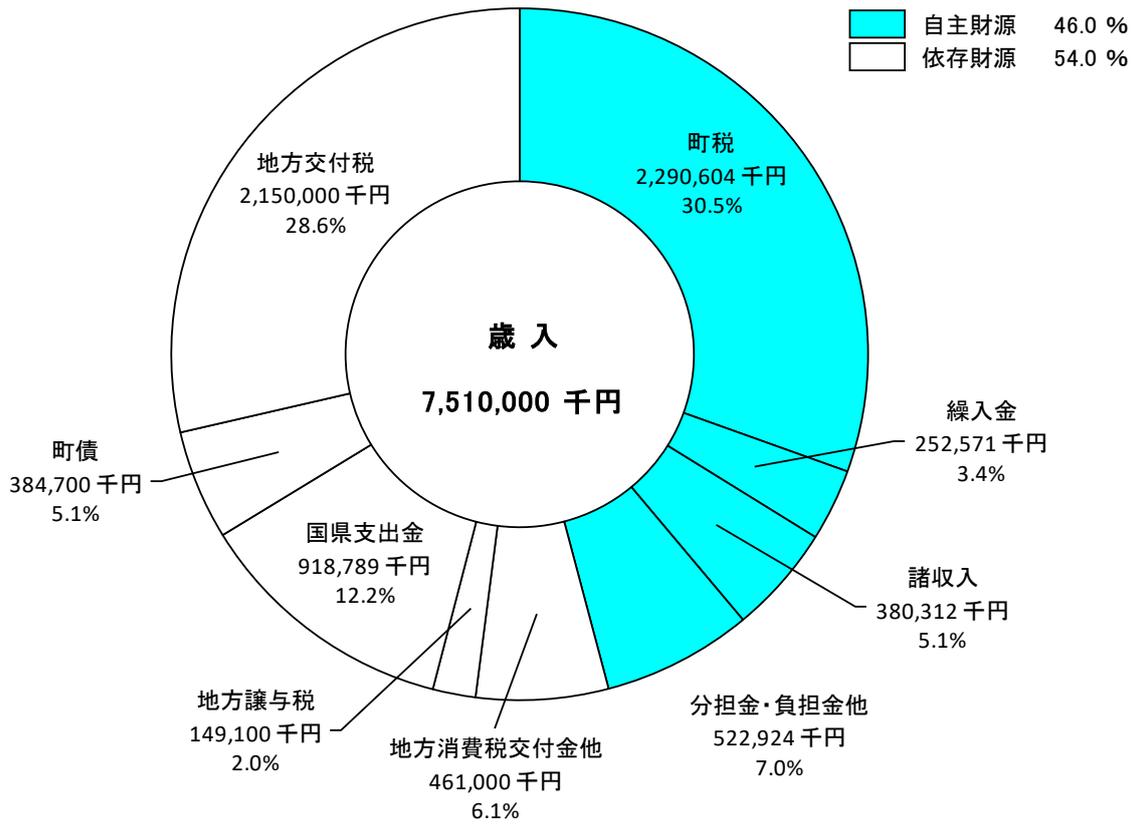
一般会計項目別節別集計表

(単位：千円)

款	議会費	総務費	民生費	衛生費	労働費	農林水産業費	商工費	土木費	消防費	教育費	災害復旧費	公債費	諸支出費	予備費	合計
1 報酬	28,428	28,195	54,636	4,468		7,259	2,629	2,337	9,765	47,603					185,320
2 給料	5,201	197,168	226,864	42,813		51,167	16,468	30,551	3,124	105,248					678,604
3 職員手当	14,426	110,597	109,681	20,661		25,893	8,653	17,939	985	60,308					369,143
4 共済費	10,718	106,907	51,719	13,610		15,937	5,508	9,586	8,531	24,910					247,426
5 災害補償費									100						100
6 恩給及び退職年金									1,525						1,525
7 報償費		64,617	5,538	3,547	24	1,114	110		13,003	6,587					94,540
8 旅費	1,208	3,129	1,777	310		410	592	294	220	3,770					11,710
9 交際費	200	1,200				30			100	100					1,630
10 需用費	1,529	54,649	61,790	25,112		4,998	9,043	8,014	4,250	95,504					264,889
11 役員費	9	35,171	6,533	1,319		689	512	363	1,197	19,827					65,620
12 委託料	2,590	113,232	234,210	155,646		55,472	98,698	191,328	495	159,126					1,010,797
13 使用料及び賃借料	129	114,611	6,887	482		3,397	87,266	3,651	80	60,735					277,238
14 工事請負費		14,074	28,738	500		40,358	6,000	115,919	3,469	21,324					230,382
15 原材料費		105		82		4,246	450	14,790	93	683					20,449
16 公有財産購入費										3,644					3,644
17 備品購入費		7,494	2,790			1,000		60	307	5,988					17,639
18 負担金補助及び交付金	1,212	199,308	509,574	355,668	276	301,425	159,466	463,177	217,330	35,050					2,242,486
19 扶助費			596,895	2,199						17,192					616,286
20 貸付金			500		10,000		200,000								210,500
21 補償補填及び賠償金		10				200		700							910
22 償還金、利子及び割引料		9,010										574,238			583,248
23 投資及び出資金													184,321		202,527
24 積立金		618	2,581			14,629	6	32		340					
25 寄附金															
26 公課費		330							272	77					679
27 繰出金			162,708												162,708
28 予備費														10,000	10,000
歳出合計	65,650	1,060,425	2,063,421	626,417	10,300	528,224	595,401	858,741	264,846	668,016		574,238	184,321	10,000	7,510,000
国県支出金		52,473	571,537	16,204		177,876	1,200	93,258		4,129					916,677
地方債		11,100	10,800			16,900		45,900							84,700
その他		44,173	188,531	61,022	10,000	63,042	254,432	10,009	21,340	51,946		69,843	184,321		958,659
一般財源	65,650	952,679	1,292,553	549,191	300	270,406	339,769	709,574	243,506	611,941		504,395		10,000	5,549,964

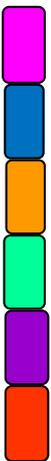
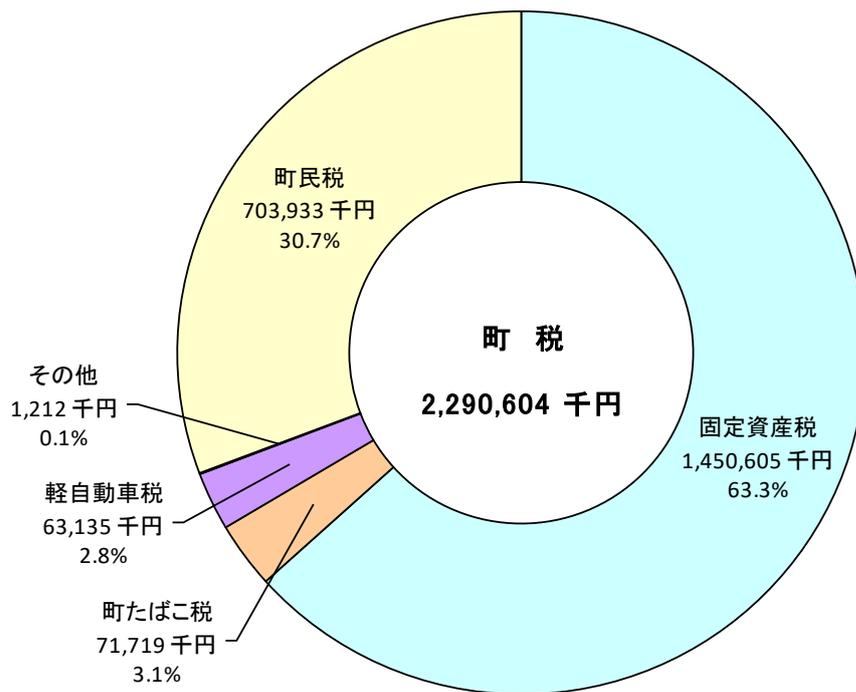


一般会計予算歳入別構成割合



一般会計予算歳入別構成割合・一般会計予算町税構成割合

一般会計予算町税構成割合

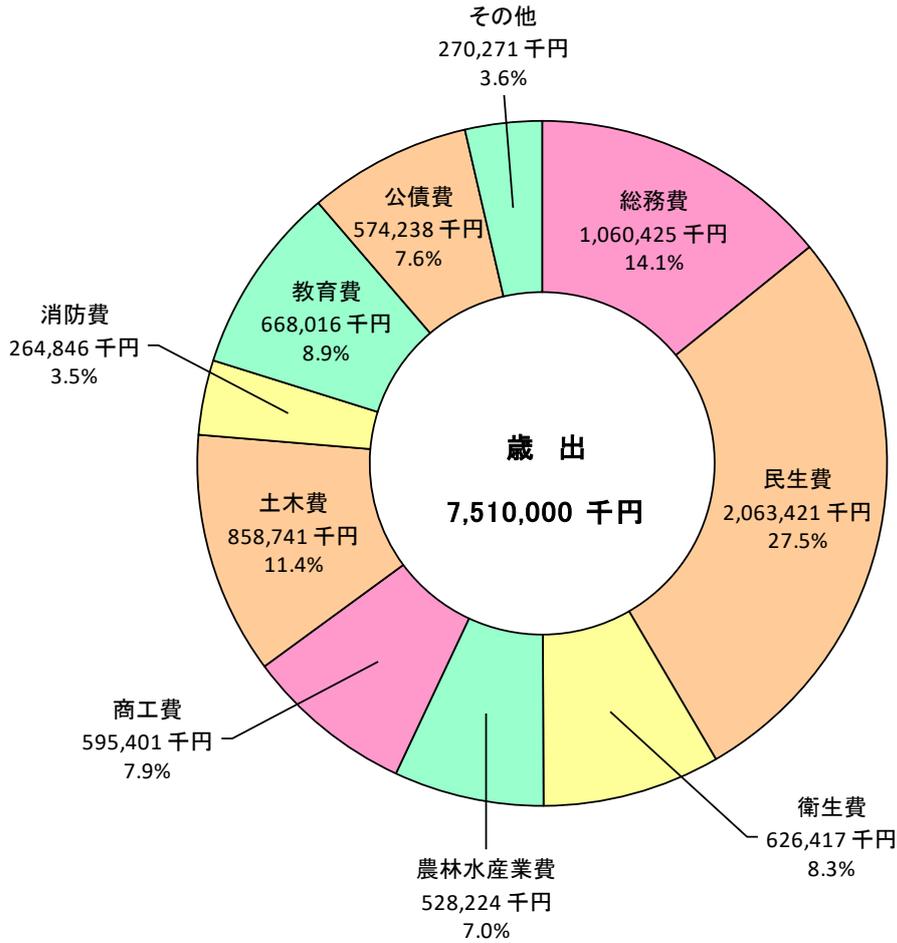


資料

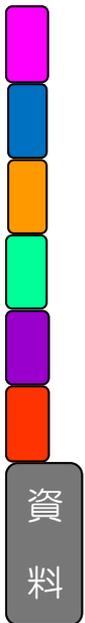
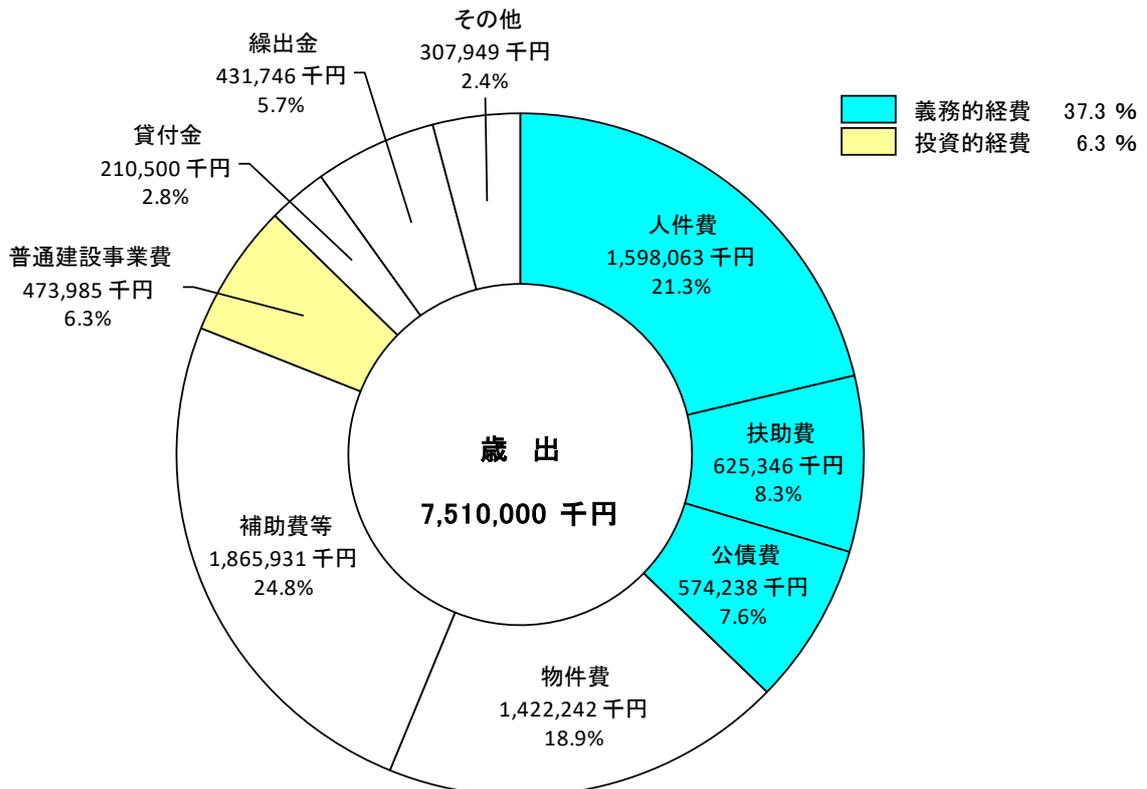


一般会計予算目的別構成割合・一般会計予算性質別構成割合

一般会計予算目的別構成割合



一般会計予算性質別構成割合





町税の住民負担状況

令和3年1月1日現在 6,054 世帯 14,392 人

税目	税額 (千円)	構成比率 (%)	世帯当り (円)	一人当り (円)
町民税	703,933	30.73	116,276	48,911
固定資産税	1,450,605	63.33	239,611	100,792
軽自動車税	63,135	2.76	10,429	4,387
町たばこ税	71,719	3.13	11,847	4,983
鉱産税	62	0.00	10	4
入湯税	1,150	0.05	190	80
合計	2,290,604	100.00	378,363	159,157

予算総額 7,510,000,000 円
 世帯当り 1,240,502 円
 一人当り 521,818 円

引上げ分の地方消費税収が充てられる社会保障に係わる経費(一般財源分)

地方消費税交付金のうち、社会保障財源分142,000千円を、社会保障に係る経費(保育士以外の人件費を除く)に充当します。

社会福祉関連経費	256,563 千円
国民健康保険関連経費	67,947 千円
後期高齢者医療保険関連経費	197,298 千円
介護保険関連経費	228,361 千円
児童福祉関連経費	447,270 千円
保健衛生関連経費	192,712 千円

ふるさとみらい基金を活用して行う事業

令和2年度までのふるさと寄附金(ふるさとみらい基金)のうち、212,092千円をこれらの事業に活用します。

社会福祉協議会助成事業	34,972 千円	八ヶ岳観光圏整備事業	10,254千円
おたっしや生きがい生活支援事業	9,173 千円	南アルプスエコ・ジオパーク推進事業	7,696千円
子育て支援推進事業	25,200 千円	消防施設整備費	4,081千円
リサイクル推進事業費	40,571 千円	防火貯水槽整備事業	1,864千円
農産物特産事業	764 千円	学力向上推進事業	18,621千円
林業振興事業	11,269 千円	GIGAスクール環境整備事業	10,084千円
工業オンライン展示会事業	13,000 千円	図書館管理運営費	1,000千円
観光宣伝事業	19,551 千円	多目的交流広場維持管理費	3,992千円

福祉施策等一覽表

住民福祉課関係

No.1

事業名	区分	対象範囲	事業内容
乳幼児等福祉医療費給付金	扶助費	出生の日から18歳到達後の3月31日までの者	18歳までの乳幼児・児童・生徒等に対する医療費給付
心身障がい者福祉医療費給付金	扶助費	身体1～3級、療育A～B1、精神1～2級、国民年金法別表1級9～11号、65歳以上法別表該当者、特別児童扶養手当1級	重度心身障がい者医療費給付
母子・父子世帯等福祉医療費給付金	扶助費	母子世帯の母子等及び父子世帯の父子	母子・父子世帯の母子等及び父子に対する医療費給付
重度心身障がい者福祉年金	扶助費	身障者手帳1級、国民年金法別表1級9・10・11、特別児童扶養手当法別表該当者	重度心身障がい者に対する福祉年金給付
コミュニケーション支援事業	扶助費	聴覚障がい者等	手話通訳者及び要約筆記者派遣
障がい者交通災害共済掛金負担	負担金	身障者手帳1～2級、療育手帳A1、精神保健福祉手帳1級	南信交通災害共済加入掛金の負担
障がい者生活圏拡大事業	補助金	心身障がい者、身体障がい者団体	交流事業、住宅整備事業補助
障がい者(児)自立支援給付事業	扶助費	身体・知的・精神障がい者	身体、知的、精神障がい者の施設入所支援、介護・訓練給付及び居宅生活支援費の給付
補装具費給付	扶助費	身体障がい者(児)	義肢、補装具等の交付
心身障がい者(児)日常生活用具給付	扶助費	身体障がい者(児)、知的障がい者(児)	身体障がい者(児)、知的障がい者(児)に対する日常生活用具の給付
心身障がい者(児)日中一時支援事業	扶助費	心身障がい者(児)	家庭で一時的に介護できないときの介護委託によるサービス及び生活支援費の給付
心身障がい者(児)移動支援事業	扶助費	心身障がい者(児)	屋外での移動が困難な方に対する移動支援給付
障がい者にやさしい住宅改良促進事業	補助金	身体障がい者又は生計を一にする者で、かつ所得税額の合計が8万円以下の者	障がい者が居宅で自立した生活をするために、使用する居室、浴室、便所等の改良に対する補助
重度心身障がい者等タクシー利用料金助成事業	扶助費	身障者手帳1～2級、療育手帳A及びB1、精神保健福祉手帳1級及び2級	障がい者等の社会活動の範囲を広めると共に負担軽減に対する助成
身体障がい者用自動車改造費助成事業	扶助費	身体障がい者	障がい者の社会参加を促進するために、自動車の改造に対する補助
障がい者支援施設等通所交通費助成事業	補助金	障がい者支援施設に通所する障がい者	通所に要する交通費の一部助成

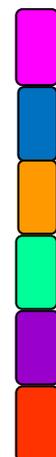
福祉施策等一覧表

住民福祉課関係

No.2

事業名	区分	対象範囲	事業内容
福祉のまちづくり事業	補助金	社会福祉協議会等	福祉のまちづくり推進事業への補助
地域活動支援センター事業	委託料	15歳以上の心身障がい者(児)	在宅障がい者(児)の日常活動の場として創作、生産活動提供
諏訪養護学校学童クラブ事業	負担金	諏訪養護学校に通う小学部及び中学部児童生徒	仕事等による保護者の不在家庭の児童のための学童クラブ運営
成年後見支援センター事業	委託料	認知症や知的・精神障がいなどで判断能力が十分でない方及びその家族等	成年後見制度の普及、啓発、相談、制度利用のための支援
諏訪圏域障がい者総合支援センター運営事業	負担金	障がい者(児)、家族及び関係者	障がいのある方の生活全般に関する相談、社会参加支援、地域生活の支援
福祉医療費貸付事業	貸付金	福祉医療費受給対象者	医療費の支払いが困難な受給対象者に福祉医療費の貸付
高額医療費貸付事業	貸付金	高額医療費受給対象者	医療費の支払いが困難な受給対象者に高額医療費の貸付
高齢者クラブ等活動育成補助	補助金	高齢者クラブ等	高齢者クラブ等に活動補助金を交付
長寿祝訪問	祝訪問	100歳の高齢者	敬老の日に合わせて100歳以上の長寿者を町長が訪問
敬老祝金(生きがい支援)	扶助費	88歳・99歳の高齢者	88歳・99歳の高齢者へ祝金の贈呈
ふれあいセンターふじみ・清泉荘無料入浴券	入浴券配布	75歳以上の高齢者	75歳以上の高齢者に、ふれあいセンターふじみ・清泉荘の入浴優待券を配布
緊急通報システム管理(生きがい支援)	委託料	ひとり暮らし高齢者等	ひとり暮らし高齢者等に対する緊急通報システム管理
福祉用具貸与事業(生きがい支援)	委託料	要支援1・2、要介護1の認定者等で、住民税非課税世帯の者	特殊寝台の貸与の補助
家族介護者慰労金	扶助費	重度要介護者、重度心身障がい者(児)の在宅介護者	在宅介護者への慰労金の支給
家庭介護者リフレッシュ事業(生きがい支援)	委託料	高齢者等を介護している家族	日常の介護疲れを癒すと共に介護者の交流を図る
老人保護措置費	扶助費	養護対象高齢者	措置入所者の施設事務費、一般生活費等
福祉センター等の管理運営費	委託料	一般町民、高齢者	健康づくり、閉じこもりがちな高齢者のコミュニケーションの場の提供
短期入所サービス事業(生きがい支援)	委託料	高齢者等	一時的に在宅介護が困難になった場合の緊急的ショートステイ

資料



福祉施策等一覧表(住民福祉課関係)



福祉施設等一覽表

住民福祉課関係

No.3

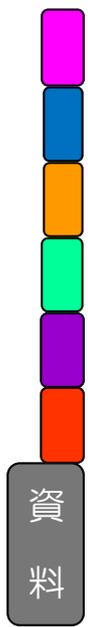
事業名	区分	対象範囲	事業内容
高齢者にやさしい住宅改良促進事業(生きがい支援)	補助金	要介護認定を受けた高齢者又は生計を一にする者で、かつ所得税額の合計が8万円以下の者	高齢者が自宅で自立した生活をするために、使用する居室、浴室、便所等の改良に対する補助
介護保険事業	保険事業	要介護・要支援認定者	介護保険者(諏訪広域連合)との連携を図り、要介護・要支援認定者へ介護サービス提供する
訪問サービス事業(生きがい支援)	委託料	高齢者世帯等在宅生活を営むために生活支援が必要な者	家事援助を中心としたサービスの提供
配食サービス事業(地域支援)	委託料	概ね65歳以上の高齢者世帯等(週5食を限度)	食事の調理が困難な方へ、安否確認を兼ねた配食サービスの提供
家庭介護用品支給事業(生きがい支援)	扶助費	要介護4・5と認定者された在宅高齢者を介護している住民税非課税世帯の家族	介護者支援のための介護用品の支給
訪問理美容サービス事業(生きがい支援)	補助金	一般の理美容サービスを受けることが困難な在宅高齢者	理美容を受けるための出張費用等に係る補助
福祉輸送サービス事業(生きがい支援)	補助金	一般の交通機関を利用することが困難な在宅高齢者	自宅から医療機関等への移動支援
介護相談員派遣事業	運営費	介護保険施設の利用者	介護保険施設に相談員を派遣し、入所者や利用者等の悩み・苦情等の相談を受け介護サービスの質の向上を図る
妊婦一般健康診査	委託料	妊婦	妊婦健診(基本健診14回、超音波検査4回等)
産婦健康診査事業	委託料	産婦	産婦健診(産後2回)
産後ケア事業	委託料	産婦	乳房のトラブルや授乳・育児等に係る保健指導など、保険適用外の費用の一部助成
新生児聴覚検査費助成事業	補助金	新生児	聴覚検査費用の一部助成
不妊治療等助成事業	補助金	不妊・不育症の治療を行っている夫婦	不妊・不育症治療費の一部助成
のびのびひろば(発達支援事業)	運営費	未就園児	心身の発達がゆっくりな子どもや保護者に対する支援
養育支援訪問事業	委託料・運営費	乳幼児・妊産婦・子育て家庭	居宅を訪問し、養育に関する相談に対する支援
長寿医療人間ドック補助事業	補助金	長野県後期高齢者医療の被保険者	人間ドック費用の一部助成
国民健康保険人間ドック補助事業	補助金	国民健康保険の被保険者	人間ドック受診費用の一部助成
国民健康保険出産育児一時金補助事業	補助金	国民健康保険の被保険者等	出産時に被保険者の資格を有する世帯へ出産一時金の助成
国民健康保険葬祭費補助事業	補助金	国民健康保険の被保険者	被保険者の死亡に関し葬祭執行者へ葬祭費の助成

福祉施策等一覧表

No.4

子ども課関係

事業名	区分	対象範囲	事業内容
ひとり親世帯等児童激励金	激励金	義務教育までのひとり親世帯等の児童	ひとり親世帯等に対し激励金の支給
親子すくすく広場(母子通園施設事業)	運営費	未就園児～保育園児	心身の発達がゆっくなり子どもや保護者に対する援助
病児・病後児保育	委託費	小学6年生までの児童	富士見高原病院で保護者が就労等で看護できない場合に保育を実施
保育園児の傷害保険加入	負担金	保育園児	(独)日本スポーツ振興センター共済掛金の負担
言葉の教室	訓練指導	言葉に遅れのある就学前の児童	毎月開講(訓練)
子育て支援拠点事業	委託費	未就園児	子育て支援拠点「AiAi」の運営委託
ファミリー・サポート・センター事業	運営費	小学校修了まで	会員相互の援助活動の支援
保育所の運営	運営費	保育園児	保育認定を受けた児童の保育
一時的保育事業	保育	未就園児	保護者の労働等に伴う一時的な保育の実施
認可外保育施設児童処遇向上事業	補助金	保育園児	認可外保育施設に通園する児童の処遇向上を図るため施設の運営等の補助
家庭子育て補助金	補助金	3歳未満児で第2子以降の乳幼児	保育園等に入園していないお子さんを家庭で育児している方々に、1ヶ月あたり第2子は1万円、第3子以降は2万円補助
多子世帯子育て支援補助金	補助金	認可外保育施設に入園している児童	認可外保育施設に入園している多子世帯の児童に係る保育料等に対する補助
児童クラブ事業	運営費	小学校1年生から6年生	保護者の仕事等による不在家庭の児童の保護



福祉施策等一覧表

子ども課関係

No.5

事業名	区分	対象範囲	事業内容
巡回支援専門員整備事業	運営費	就学前で集団生活等に馴染めないお子さん	専門員が保育園等を巡回し保育士や気になるお子さんの保護者に対して行う集団生活対応のための助言等の支援
すずらん保育園保育額負担補助金	補助金	町内在住のすずらん保育園入所児童	町公立保育園とすずらん保育園の保育料を比較し、すずらん保育園の方が保育料が高い場合の差額を補助
公民館子どもの居場所づくり補助金	補助金	公民館等を活用して、子どもが気軽に立ち寄ることができる子どもの居場所づくりを行う区等	公民館子どもの居場所づくり開設する区等に10万円(初年度のみ)、継続して事業を区等に3万円を補助
子どもの居場所づくり開設等支援補助金	補助金	子ども食堂等、子どもの居場所づくり事業を実施する民間団体	子ども食堂や学習支援活動等の子ども居場所づくり事業の立ち上げに係る経費について10万円(初年度のみ)を補助
小・中学生の傷害保険加入	負担金	小学校1年生～中学校3年生	(独)日本スポーツ振興センター共済掛金の負担
遠距離通学補助金	補助金	小学校1年生～中学校3年生で要件に該当する児童・生徒	遠距離通学に対する交通費等の補助
就学援助費	扶助費	小学校1年生～中学校3年生で要件に該当する児童・生徒	要・準要保護世帯の児童・生徒への就学援助費の支給 特別支援学級入級児童・生徒への就学援助費の支給
奨学金	扶助費	高校生	経済的に就学が困難な高校生への奨学金の支給
故郷Uターン支援奨学金利子補給補助金	補助金	大学、短期大学、専修学校の専門課程進学の子を持つ親等	①進学資金借入利子および保証料の一部補助 ②資金借受者の子弟が大学等卒業後町に3年居住の場合 上乗せ補助

児童・生徒及び学級予定数一覧表

令和3年3月11日現在(令和3年4月1日見込み)

学年 学校名	1年		2年		3年		4年		5年		6年		特別支援		合計		前年対比		前年度数値	
	学級数	児童生徒数	学級数	児童生徒数	学級数	児童生徒数	学級数	児童生徒数	学級数	児童生徒数										
富士見小学校	2	67	2	65	3	71	2	56	3	71	2	54	4	25	18	409	0	△ 28	18	437
本郷小学校	1	22	2	40	1	21	2	36	1	24	1	35	2	5	10	183	1	△ 14	9	197
境小学校	1	15	1	17	1	14	1	20	1	20	1	18	1	2	7	106	0	△ 5	7	111
計	4	104	5	122	5	113	5	106	5	115	4	107	7	32	35	698	1	△ 47	34	745
富士見中学校	4	122	4	121	4	107							4	29	16	379	0	12	16	367

園児予定数一覧表

令和3年1月1日現在(令和3年4月1日見込み)

園名 組	たまご組	ひよこ組	赤組	桃組	黄組	青組	合計	前年対比
	富士見保育園		7	7	23	34	36	107
西山保育園		12	12	21	22	24	91	△ 12
本郷保育園		7	9	27	16	24	83	△ 9
落合保育園				4	1	5	10	△ 7
境保育園			5	10	8	12	35	△ 2
広域委託				1		1	2	
計	0	26	33	86	81	102	328	△ 38

